

酪農学園大学大学院酪農学研究科

業績集

(2021年1月－12月)



酪農学園大学は、2020年度（公財）
日本高等教育評価機構による大学機関
別部認証評価において大学評価基準に
適合していると認定されました。

目 次

酪農学専攻 修士課程

●作物生産科学	1
土壌植物栄養学	1
病理・害虫学	2
飼料作物学	4
植物遺伝学	6
酪農機械学	8
●家畜生産科学	8
家畜繁殖学	8
遺伝・育種学	11
家畜栄養学	13
家畜管理学	17
酪農生物化学	20
●酪農情報学	20
酪農経営情報学	20
農業経営学	21
酪農政策学	21
農業市場学	22
●環境共生学	23
野生動物学	23
国際環境情報学	27
地球環境保全学	30

フードシステム専攻 修士課程

●食資源利用システム	36
農・畜産食品学	36
●食料政策システム	36
食料政策論	36
食品流通論	37
●経営管理システム	37
経営管理論	37
食品情報システム論	37

食品栄養科学専攻 修士課程

●加工特性	38
食品加工特性学	38
食品物性学	40
●栄養機能	41
食品栄養機能化学	41
食品機能生化学	41
●健康栄養	43
健康栄養学	43
臨床栄養学	48
●食環境管理	50
食品微生物管理学	50
食品環境汚染学	51

食生産利用科学専攻 博士課程

植物資源生産学	51
動物資源生産学	59
食資源開発利用学	73
応用食品化学	74
微生物利用学	75
農業経営政策学	75
食料経済学	77

食品栄養科学専攻 博士課程

●加工特性	77
食品加工特性学	77
食品物性学	78
●栄養機能	78
食品栄養機能化学	78
食品機能生化学	79
●健康栄養	80
健康栄養学	80
臨床栄養学	82
●食環境管理	84
食品微生物管理学	84
食品環境汚染学	84

酪農学専攻 修士課程

●作物生産科学

土壌植物栄養学

教授 澤本 卓治

- ・論文
- ・著書

- (1) 北海道農業と土壌肥料 2021 : 持続可能な北海道農業を支える土壌肥料研究
日本土壌肥料学会北海道支部 (担当:共編者(共編著者))
北農会 2021 年 9 月 (ISBN: 9784939021046)
- (2) The soils of Japan
Takuji Sawamoto (担当:分担執筆, 範囲:5.7.2 Greenhouse Gas Emissions, Nutrient Loads, and Heavy Metal Contamination (1) Impact on the atmosphere (Subsection 5.7.2_(1)) p.159-161)
Springer 2021 年 2 月 (ISBN: 9789811582288)
- (3) 酪農学園の圃場における土壌有機物含量を高める要因に関する一考察
石田清二, 小金昇平, 澤本卓治
酪農学園大学紀要 自然科学編 46(1) 21-31 2021 年 10 月
- (4) 書評: 改訂 土壌学概論
澤本卓治
ペドロジスト 65(1) 46-46 2021 年 6 月
- (5) 日本の OECD 農地の窒素収支の改善方策と耕畜連携の推進方向
江口定夫, 浅井真康, 寶示戸雅之, 堤 道生, 菅野 勉, 赤松佑紀, 郷内 武,
朝田 景, 糟谷真宏, 森 昭憲, 澤本卓治
日本土壌肥料学雑誌 92(3) 280-288 2021 年 6 月

- ・社会貢献

- (1) 自宅の菜園土壌の健康 (養分) 状態を知ろう!
講師
酪農学園大学社会連携センター 2020 年度市民公開講座 2021 年 2 月 27 日 -
2021 年 2 月 27 日

准教授 小八重 善裕

- ・論文

- (1) Localized expression of the Dwarf14-like2a gene in rice roots on infection of arbuscular mycorrhizal fungus and hydrolysis of rac-GR24 by the encoded protein

Thongkhoun Sisaphaithong, Megumi Yanase, Tsubasa Mano, Shigeru Tanabe, Eiichi Minami, Aiko Tanaka, Shingo Hata, Yoshihiro Kobae

Plant Signaling & Behavior 2021 年 査読有り最終著者責任著者

- (2) Vertical distribution of tree fine roots in the tephra profile with two buried humic soil layers

Keina Motegi, Yoshihiro Kobae, Emi Kameoka, Mikoto Kaneko, Tomoko Hatanaka, Satoru Hobara

Plant Root 15 60-68 2021 年

- (3) 限定吸水による黒千石大豆の退色抑制とその豆ごはんの官能評価

植松大壱, 宮崎早花, 小八重善裕

日本調理科学会誌 54(1) 42-48 2021 年 1 月 査読有り責任著者・著書

・著書

- (1) 酪農学園大学文京台キャンパスにおける畑地栽培管理 ― 省耕起の意義―

小八重善裕, 飛谷淳一

酪農学園大学紀要 46(1) 33-40 2021 年 筆頭著者責任著者

・社会貢献

病理・害虫学

教授 園田 高広

・論文

- (1) Breeding of new asparagus officinalis purpule cutivars ‘RG murasakishikibu First’ and ‘RG murasakishikibu Luce’

Takahiro Sonoda

(1312) 53-58 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者

・著書

- (1) 技術特集 明日からアスパラ「連作障害と対策」

園田高広

株式会社北海道協同組合通信社 2021 年 3 月

- (2) アスパラガス大辞典

(担当:共著, 範囲:181-184, 217-220, 579-582, 583-590, 591-598)

一般社団法人 農山漁村文化協会 2021 年 1 月

- (3) アスパラ品種新時代 次世代を担う期待の新品種

園田高広

現代農業 2021(2) 190-194 2021 年 2 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) 酪農学園大学におけるアスパラガス研究

助言・指導

喜茂別町 2021 年 12 月 23 日

(2) アスパラガス伏せ込み栽培巡回指導

助言・指導

美幌みらい農業センター・JA 美幌 2021 年 12 月 22 日

(3) ピーマンのがく枯れの原因究明と対策法の検討

助言・指導

静内農業高校 2021 年 10 月 25 日

(4) 伏せ込みアスパラガス栽培に関する生産者会議

助言・指導

JA 美幌 2021 年 10 月 8 日

(5) アスパラガス栽培指導

助言・指導

徳寿ファーム 2021 年 9 月 17 日

(6) 酪農学園大学における野菜研究

助言・指導

岩見沢農業高校 2021 年 8 月 9 日

(7) アスパラガスの生育不良の原因究明

助言・指導

JA るもい 2021 年 6 月 25 日

准教授 **薦田 優香**

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

准教授 **岡本 英竜**

- ・論文

(1) Aerobic Composting and Anaerobic Digestion Decrease the Copy Numbers of Antibiotic-Resistant Genes and the Levels of Lactose-Degrading Enterobacteriaceae in Dairy Farms in Hokkaido, Japan

Satoshi Katada, Akira Fukuda, Chie Nakajima, Yasuhiko Suzuki, Takashi Azuma, Ayaka Takei, Hideshige Takada, Eiryu Okamoto, Toshihide Kato, Yutaka Tamura, Masaru Usui

Frontiers in Microbiology 12 737420 2021 年 9 月 30 日 査読有り・著書

- ・著書

- ・社会貢献

准教授 中平 賢吾

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

飼料作物学

教授 義平 大樹

- ・論文
 - (1) Effect of Nitrogen topdressing on planting density response of grain yield in maize with different planting pattern cultivation
Song Liang, Taiki Yoshihira
Grassland Science 2021 年 12 月 査読有り責任著者
 - (2) 北海道中央部の灰色台地土における生食用バレイショの安定多収栽培
亀岡笑, 義平大樹
46(1) 2021 年 10 月
 - (3) コクヌストモドキの餌としてのライ小麦粉の特性 ―ライ麦粉, 小麦粉との比較において―
牛頭タ子, 安藤真奈, 田辺堅太, 義平大樹, 佐々木均
日本ペストロジー学会誌 36(2) 77-80 2021 年 9 月
 - (4) UAV 空撮画像を用いたトウモロコシ圃場における植被率系時変化の推定
小川健太, 宋梁, 三枝俊哉, 金子正美, 鎌形哲稔, 義平大樹
酪農学園大学紀要 45(1) 51-56 2021 年 6 月
- ・著書
 - (1) 農福連携に限らず役立つ農作業工程マニュアル
義平大樹
ニューカントリー 68(7) 14-18 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者責任著者
- ・社会貢献
 - (1) 農業版ジョブコーチグレードアップ研修会 ワークショップ(道央地域農福連携推進連絡協議会, 恵庭市)
道央地域における今後の農福連携の取り組みについて
講師, コメンテーター
2021 年 2 月 19 日
 - (2) 「農福連携を知る」研修会(道央地域農福連携推進連絡協議会, 北広島市)
農福連携とは何か～これまでの経緯と現状～

講師, コメンテーター

2021 年 3 月 9 日

- (3) ロイター通信に対する北海道を中心とした日本の農福連携の現状と課題についての説明

取材協力, 情報提供

2021 年 9 月 13 日

- (4) 農福連携に関する出前講義(オンライン) 留萌農業高校
農福連携活動の意義と、皆さんの活動との関係、具体的提案
講師

2021 年 9 月 1 日

- (5) 「笑顔たわわ 農福連携」北海道新聞

取材協力, 情報提供

2021 年 10 月 16 日

- (6) 農福連携の推進に関する実態調査に係る調査協力依頼
コメンテーター, 情報提供

北海道管区行政評価局 2021 年 11 月 4 日

- (7) 大豆試験栽培に関する成果報告会および意見交換会(帯広農業高校)
コメンテーター, 講師, 情報提供

2021 年 11 月 23 日

教授 三枝 俊哉

・論文

- (1) UAV 空撮画像を用いた I δ 指数による放牧草地の養分分布における不均一性の評価

三枝 俊哉, 奥井 達也, 塚崎 顕太郎, 八木 隆徳, 小玉 哲大, 小川 健太
酪農学園大学紀要 45(1) 1-10 2021 年 3 月 筆頭著者

・著書

- (1) 北海道農業と土壌肥料 2021-持続可能な北海道農業を支える土壌肥料研究-
(担当:編者(編著者))

北農会 2021 年 9 月

- (2) The Soils of Japan

波多野隆介ら (担当:分担執筆, 範囲:5.5.1 Grassland Soils)

Springer Nature Singapore Private Limited 2021 年 2 月

- (3) 循環型酪農の意義を再確認する①有機物と化学肥料の施用調整が資源循環につながるー糞尿の重要性と環境負荷のメカニズムー

三枝俊哉

デーリイマン 71(10) 20-22 2021 年 10 月 招待有り

・社会貢献

植物遺伝学

教 授 我妻 尚広

・論文

- (1) Morphological Characterization of Tetraploids of *Limonium sinuatum* (L.) Mill.

Produced by Oryzalin Treatment of Seeds

Shiro Mori, Masaki Yahata, Ayano Kuwahara, Yurina Shirono, Yasufumi Ueno, Misaki Hatanaka, Yoshimi Honda, Keita Sugiyama, Naho Murata, Yoshihiro Okamoto, Takahiro Wagatsuma

Horticulturae 7(8) 248-248 2021 年 8 月 15 日 査読有り

・著書

- (1) 美唄市と根室市におけるツルコケモモ (*Vaccinium oxycoccos* L.) の葉緑体ゲノムの遺伝変異

田中七海, 我妻尚広, 岡本吉弘, 森 志郎

緑化工学会誌 47(1) 199-202 2021 年 8 月 査読有り 責任著者

- (2) ミチノクヒメユリを用いた分球性ユリ品種の作出

森志郎, 我妻尚広, 岡本吉弘

ユリ協会ニュース 29 1-6 2021 年 4 月

・社会貢献

- (1) 2021 年度北海道札幌啓成高等学校課題研究発表会

講師

北海道札幌啓成高等学校 2021 年 11 月 12 日

- (2) 2021 年度教員免許更新講習

講師

酪農学園大学 2021 年 7 月 28 日

- (3) 2021 年度北海道札幌啓成高等学校課題研究発表会中間発表会

講師

北海道札幌啓成高等学校 2021 年 7 月 14 日

准教授 岡本 吉弘

・論文

- (1) Morphological Characterization of Tetraploids of *Limonium sinuatum* (L.) Mill.

Produced by Oryzalin Treatment of Seeds

Shiro Mori, Masaki Yahata, Ayano Kuwahara, Yurina Shirono, Yasufumi Ueno, Misaki Hatanaka, Yoshimi Honda, Keita Sugiyama, Naho Murata, Yoshihiro Okamoto, Takahiro Wagatsuma

Horticulturae 2021 年 8 月 査読有り

・ 著書

- (1) 美唄市と根室市におけるツルコケモモ (*Vaccinium oxycoccos* L.) の葉緑体ゲノムの遺伝変異

田中七海, 我妻尚広, 岡本吉弘, 森 志郎

緑化工学会誌 47(1) 199-202 2021 年 8 月 査読有り

・ 社会貢献

准教授 森 志郎

・ 論文

- (1) Morphological Characterization of Tetraploids of *Limonium sinuatum* (L.) Mill.

Produced by Oryzalin Treatment of Seeds

Shiro Mori, Masaki Yahata, Ayano Kuwahara, Yurina Shirono, Yasufumi Ueno, Misaki Hatanaka, Yoshimi Honda, Keita Sugiyama, Naho Murata, Yoshihiro Okamoto, Takahiro Wagatsuma

Horticulturae 7(8) 248-248 2021 年 8 月 15 日 査読有り筆頭著者責任著者

- (2) Effects of CO₂ enrichment and 5-aminolevulinic acid-based fertilizer application on cut flower yield of *Alstroemeria* in low light conditions during winter

S. Mori, Y. Kaji, R. Degai

Acta Horticulturae (1312) 255-260 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者責任著者

・ 著書

- (1) 園芸生産学 : 果樹・野菜・花きの生理生態と栽培技術

小池, 安比古, 高畑, 健, 藤澤, 弘幸, 河合, 義隆, 望岡, 亮介, 佐藤, 明彦, 浅田, 真一, 峯, 洋子, 篠原, 卓, 岡部, 繭子, 元木, 悟, 森, 志郎, 窪田, 聡 (担当: 共著, 範囲: 花き各論 カーネーション および 花壇苗)

朝倉書店 2021 年 11 月 (ISBN: 9784254405514)

- (2) 美唄市と根室市におけるツルコケモモ (*Vaccinium oxycoccos* L.) の葉緑体ゲノムの遺伝変異

田中七海, 我妻尚広, 岡本吉弘, 森志郎

日本緑化工学会誌 47(1) 199-202 2021 年 8 月 査読有り

- (3) エケベリア属, グラプトペタルム属, セダム属およびその近縁属間雑種における葉挿し繁殖 : 農学系大学での多肉植物を用いた教材開発を目指して

森 志郎, 川村 朱音, 酒井 悠貴, 樋口 優

日本農業教育学会誌 = The Japanese journal of agricultural education

52(1) 23-28 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者

(4) ミチノクヒメユリを用いた分球性ユリ品種の作出

森志郎, 我妻尚広, 岡本吉弘

ユリ協会ニュース 29 1-6 2021 年 4 月 筆頭著者

・社会貢献

酪農機械学

教 授 小宮 道士

・論文

・著書

・社会貢献

●家畜生産科学

家畜繁殖学

教 授 堂地 修

・論文

・著書

(1) 体温低下が黒毛和種の分娩発来に及ぼす影響

片岡妃奈, 西寒水将, 今井敬, 堂地修

日本畜産学会大会講演要旨 129th 2021 年

(2) 黒毛和種繁殖牛における後産排出時間と後産重量, 子牛生時体重の関係

片岡妃奈, 西寒水将, 今井敬, 堂地修

日本胚移植学雑誌 42(3) 2021 年

(3) 熊本県下のホルスタイン種を受胎牛としたウシ体外受精胚の移植における受胎率に影響する要因解析

西寒水将, 安倍明德, 岡村一夫, 的場理子, 的場理子, 堂地修

日本胚移植学雑誌 43(1) 2021 年

・社会貢献

(1) 第 72 回日本酪農研究会「令和 4 年度酪農経営コンクール」審査

助言・指導

日本酪農青年研究連盟 2021 年 11 月 16 日 - 2021 年 11 月 17 日

(2) 第 77 回北海道家畜人工授精技術研修大会 審査員

助言・指導

一般社団法人 北海道家畜人工授精協会 2021 年 10 月 21 日 - 2021 年 10 月 27 日

教 授 今井 敬

・論文

- (1) ウシ体外受精胚のショ糖溶液による収縮処理がエチレングリコールを用いた緩慢凍結融解後の生存性に与える影響

鄭 承起, 西寒水 将, 堂地 修, 今井 敬

日本胚移植学雑誌 42(2) 45-51 2021 年 1 月 査読有り 責任著者

・著書

- (1) Prediction of birth weight in Japanese Black calves by measuring forelimb leg width

H. Kataoka, T. Nishisouzu, K. Imai, O. Dochi

Reproduction, Fertility and Development 34(1 & 2) 239-240 2021 年 12 月

- (2) OPU-IVP によるウシ胚生産の現状と課題 (2021)

今井 敬

繁殖技術研修会 7-42 2021 年 10 月 招待有り筆頭著者責任著者

- (3) 体温低下が黒毛和種の分娩発来に及ぼす影響

片岡妃奈, 西寒水将, 今井 敬, 堂地 修

第 129 回日本畜産学会大会講演要旨 2021 年 9 月

- (4) 黒毛和種繁殖牛における後産排出時間と後産重量, 子牛生時体重の関係

片岡妃奈, 西寒水将, 今井 敬, 堂地 修

日本胚移植学雑誌 42(3) 104 2021 年 9 月

- (5) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 4 回> 夏から初秋の受胎率低下の原因を探る

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS+ 2021 年 9 月 1 日 筆頭著者

- (6) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 3 回> 牛の発情周期における卵胞波

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS+ 2021 年 7 月 2 日 筆頭著者

- (7) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 2 回> 雌牛におけるホルモンの分泌とその作用

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS+ 2021 年 6 月 4 日 筆頭著者

- (8) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 1 回> 卵子は始原生殖細胞から

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS+ 2021 年 6 月 4 日 筆頭著者

- (9) Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業令和 2 年度報告書

公益社団法人 畜産技術協会 2021 年 3 月

- (10) ウシ経腔採卵－体外受精技術で生産現場を盛り立てる

今井 敬

ウシの繁殖性向上に向けた獣医医療技術講座 1-33 2021 年 3 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) OPU 実務者技術研修会

講師, 実演

畜産技術協会 道総研畜産試験場 2021 年 11 月 11 日 - 2021 年 11 月 12 日

- (2) 繁殖技術研修会

講師, 実演

畜産技術協会 長野県畜産試験場 2021 年 10 月 29 日

- (3) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る調査検討委員会の委員

助言・指導, 調査担当, 報告書執筆

畜産技術協会 2020 年 6 月 15 日 - 2021 年 3 月 31 日

- (4) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る報告書

編集, 情報提供

畜産技術協会 2021 年 3 月 26 日

- (5) ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座

講師

畜産技術協会 2021 年 3 月 19 日

- (6) ウシ経腔採卵－体外受精技術で生産現場を盛り立てる

講師

畜産技術協会 「ウシ繁殖性向上に向けた獣医療技術講座」研修会 2021 年 3 月 19 日

- (7) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る第 2 回調査検討委員会への出席

調査担当, 報告書執筆

畜産技術協会 Web 会議 2021 年 2 月 24 日

- (8) OPU-IVF 技術研修会用の動画制作に係る実技講師

講師, 実演

公益社団法人 畜産技術協会 2021 年 1 月 20 日 - 2021 年 1 月 23 日

教 授 菅野 美樹夫

・論文

・著書

・社会貢献

准教授 森好 政晴

- ・ 論文
- ・ 著書
- ・ 社会貢献

遺伝・育種学

教 授 佐藤 元昭

- ・ 論文
- ・ 著書
- ・ 社会貢献

教 授 天野 朋子

- ・ 論文

- (1) Effects of Observed Incubation Behavior on Egg Production in Laying Hens of a Commercial Chicken Breed and Detection of Single-Nucleotide Polymorphisms Associated with the Incubation Behavior

Yuichiro Yonetani, Atsushi J. Nagano, Hideki Ueno, Tomoko Amano

The Journal of Poultry Science In press 2021 年 6 月 査読有り責任著者

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

- (1) Journal of Equine Science 遺伝分野 編集委員

- (2) 酪農ヘルパー全国協会 酪農ヘルパー研修会 遺伝・育種 講師(オンライン)

准教授 増田 豊

- ・ 論文

- (1) Genomic prediction of milk-production traits and somatic cell score using single-step genomic best linear unbiased predictor with random regression test-day model in Thai dairy cattle

S. Buaban, S. Prempre, P. Sumreddee, M. Duangjinda, Y. Masuda

Journal of Dairy Science 104(12) 12713-12723 2021 年 9 月 査読有り最終著者

- (2) Investigating the persistence of accuracy of genomic predictions over time in broilers.

Jorge Hidalgo, Daniela Lourenco, Shogo Tsuruta, Yutaka Masuda, Vivian Breen, Rachel Hawken, Matias Bermann, Ignacy Misztal

Journal of animal science 99(9) 2021 年 8 月 11 日 査読有り

- (3) Reducing computational cost of large-scale genomic evaluation by using indirect genomic prediction
S. Tsuruta, D.A.L. Lourenco, Y. Masuda, T.J. Lawlor, I. Misztal
JDS Communications 2021(2) 923-939 2021 年 8 月 査読有り
- (4) Genomic predictions for yield traits in US Holsteins with unknown parent groups
A. Cesarani, Y. Masuda, S. Tsuruta, E.L. Nicolazzi, P.M. VanRaden, D. Lourenco, I. Misztal
Journal of Dairy Science 104(5) 5843-5853 2021 年 5 月 査読有り
- (5) Changes in genomic predictions when new information is added
Jorge Hidalgo, Daniela Lourenco, Shogo Tsuruta, Yutaka Masuda, Stephen Miller, Matias Bermann, Andre L S Garcia, Ignacy Misztal
Journal of Animal Science 99(2) 2021 年 2 月 1 日 査読有り
- (6) Comparison of models for missing pedigree in single-step genomic prediction
Yutaka Masuda, Shogo Tsuruta, Matias Bermann, Heather L Bradford, Ignacy Misztal
Journal of Animal Science 99(2) 2021 年 2 月 1 日 査読有り筆頭著者
- (7) Metafounders May Reduce Bias in Composite Cattle Genomic Predictions.
Sabrina Kluska, Yutaka Masuda, José Bento Stermann Ferraz, Shogo Tsuruta, Joanir Pereira Eler, Fernando Baldi, Daniela Lourenco
Frontiers in genetics 12 678587-678587 2021 年 査読有り
- (8) Validation of single-step GBLUP genomic predictions from threshold models using the linear regression method: An application in chicken mortality
Matias Bermann, Andres Legarra, Mary Kate Hollifield, Yutaka Masuda, Daniela Lourenco, Ignacy Misztal
Journal of Animal Breeding and Genetics 138(1) 4-13 2021 年 1 月 査読有り

・著書

- (1) A deregression method for single-step genomic model using all genotype data
Zengting Liu, Yutaka Masuda
Interbull Bulletin 56 41-51 2021 年 9 月
- (2) Deregression formula for single-step genomic BLUP
Yutaka Masuda, Zengting Liu, Peter Sullivan
Interbull Bulletin 56 142-146 2021 年 9 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) 令和3年度乳用牛改良手法の高度化事業に係る乳用牛改良体制検討委員会（遺伝評価技術）
助言・指導
Web開催 2021 年 6 月 23 日

- (2) 令和3年度乳用牛改良手法の高度化事業に係る第2回乳用牛改良体制検討委員会（遺伝評価技術）
助言・指導
札幌市中央区北農ビル会議室 2021年12月16日
- (3) 令和3年度乳用牛長命連産性の遺伝的改良研究事業に係る推進委員会
助言・指導
Web開催 2021年5月21日
- (4) 家畜とくに乳用牛の遺伝・育種におけるSDGsに向けた取り組み
パネリスト
北海道畜産草地学会 第10回大会シンポジウム 2021年9月11日
- (5) アメリカ(北米)における育種改良の実状
講師
令和3(2021)年度 石狩家畜人工授精師協会研修会 2021年9月17日
- (6) 北米の肉用牛と乳用牛の育種改良の現状
講師
十勝AI協会研修会 2021年11月25日
- (7) 家畜におけるゲノミック選抜の現状と展望
パネリスト
酪農学園大学・雪印種苗株式会社 共催酪農セミナー 2021年12月4日

家畜栄養学

教授 **中辻 浩喜**

・論文

- (1) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育、産肉および血清成分に及ぼす影響
山田未知, 幸可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭原哲也, 小山洋一, 小山洋一, 中辻浩喜
北海道畜産草地学会報 9 17-24 2021年3月 査読有り

・著書

- (1) 健康な子牛育成のための群管理 ～これからのハードヘルス学入門～（監修 及川 伸）
中辻浩喜（担当:分担執筆, 範囲:育成期の栄養管理1:舎飼い（第2章 健康な子牛育成のための哺育, 離乳, 育成期の飼養管理 2-5））
臨床獣医臨時増刊号, 緑書房, 東京 2021年6月
- (2) 北海道酪農の150年の歩みと将来展望 ―酪農技術の発展と酪農哲学の再考―（監修 干場信司）

中辻浩喜（担当：分担執筆，範囲：飼料の視点から（第2章 技術分野における150年の歩みと将来展望 第1節））

北海道酪農の歩みと将来展望を考える会，デーリィマン社，札幌 2021年4月

- （3）移行期管理を再確認する ①乳牛生理を踏まえた栄養管理のポイント

中辻浩喜

Dairyman 71(4) 36-38 2021年4月 招待有り筆頭著者責任著者

・社会貢献

- （1）2021年度北海道畜産草地学会第10回大会シンポジウム

コメンテーター，司会

北海道畜産草地学会 酪農学園大学（WEB開催）2021年9月11日

- （2）2021年度 元気！ミルク大学 オンライン開催「ミルクについて考える講座」

（演題名：おいしいミルクができるまで）

出演，講師

北海道牛乳普及協会 酪農学園大学（oVice開催）2021年9月4日 - 2021年9月5日

- （3）令和3年度第1回「酪農家飼養環境及びバルク乳成分調査事業」推進委員会

助言・指導

JRA 畜産振興事業（事業責任者：北海道大学大学院農学研究院 三谷朋弘准教授） 北海道大学ファカルティハウス エンレイソウ 大会議室，札幌市 2021年8月20日

- （4）令和3年度北海道農業試験会議（新規課題検討会）畜産部会

助言・指導

（地独）北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021年7月1日 - 2021年7月2日

- （5）令和2年度第2回「生乳の異常風味に対する対策事業」推進委員会

助言・指導

JRA 畜産振興事業（事業責任者：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 三谷朋弘助教） 北海道大学学術交流会館，札幌市 2021年3月19日

- （6）令和2年度北海道農業試験会議（設計会議）畜産部会

助言・指導

（地独）北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021年3月10日 - 2021年3月12日

- （7）令和2年度北海道農業試験会議（成績会議）畜産部会

助言・指導

（地独）北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021年1月19日 - 2021年1月20日

教 授 泉 賢一

・論文

- (1) The effect of sodium butyrate supplementation on ruminal and fecal pH and serum lipopolysaccharide-binding protein after ruminal acidosis challenge in nonlactating cows.

Rika Fukumori, Rina Ikeno, Kenichi Izumi, Kazuya Doi, Marina Otsuka, Kazuyuki Suzuki, Shin Oikawa

Animal science journal = Nihon chikusan Gakkaiho 92(1) e13673 2021 年 12 月 査読有り

- (2) ホルスタイン種育成牛における採食量および粗濃比の違いが第一胃反復圧迫法を用いたルーメンマツスコア，ルーメン発酵性状および反芻活動の関連に及ぼす影響

泉 賢一，清水 史哉，阿部 信介

日本畜産学会報 92(1) 47-54 2021 年 1 月 査読有り筆頭著者最終著者責任著者

・著書

- (1) Dairy PROFESSIONAL Vol.21 「乳牛の消化と吸収」

泉 賢一（担当:分担執筆，範囲:Part 1 乳牛の消化管）

Dairy Japan 社 2021 年 9 月 5 日

- (2) 検定情報活用誌 G1『乳成分にみるルーメン微生物からのサイン』～ルーメンの健康度・農場の生産性を評価する～

泉 賢一

北海道酪農検定検査協会 2021 年 3 月 29 日

- (3) 新しい子牛の科学 胎生期から初産分娩まで

泉 賢一（担当:分担執筆，範囲:4-3「離乳の方法」、4-4「離乳の失宜と疾病」）

緑書房 2021 年 3 月

・社会貢献

- (1) 社内セミナー「ルーメンフィルと DMI」

講師

全酪連 社内研修 2021 年 12 月 6 日

- (2) ルーメンミニ講座

講師

アグリファイン 職員研修 2021 年 11 月 15 日

- (3) 草からミルク！ウシのすばらしさ ―乳牛と酪農の底ぢからをのぞいてみよう

―

講師

田園調布学園中部・高等部 2021 年 10 月 20 日

- (4) 「酪農を学び体験する講座」

出演, 講師, 助言・指導, 実演

牛乳普及協会 元気ミルク大学（オンライン開催） 2021 年 9 月 5 日

- (5) 牛の乳はどうやって出るのか

助言・指導

NHK NHK-E テレ「すイエんサー」 2021 年 7 月 6 日

- (6) モルトサイレージ技術講習会

講師, 助言・指導

サッポロビール 技術研修 2021 年 2 月 19 日

教授 山田 未知

・論文

- (1) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育、産肉および血清成分に及ぼす影響

山田未知, 幸 可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭原哲也, 小山洋一, 中辻浩喜

北海道畜産草地学会報 9 17-24 2021 年 3 月 査読有り筆頭著者責任著者

- (2) Accumulation of lipofuscin in broiler chicken with wooden breast.

Yasuhiro Hasegawa, Takeshi Kawasaki, Naoyuki Maeda, Michi Yamada, Naoki Takahashi, Takafumi Watanabe, Tomohito Iwasaki

Animal science journal = Nihon chikusan Gakkaiho 92(1) e13517 2021 年 1 月

・著書

・社会貢献

准教授 菊 佳男

・論文

- (1) Sequence type and primary structure of the vru gene upstream region of Streptococcus uberis isolated from bovine clinical mastitis in Japan

Atsushi Watanabe, Kazuhiro Kawai, Eiji Hata, Shinya Goto, Yasunori Shinozuka, Tomomi Kurumisawa, Yoshikazu Koyama, Yukio Chikayama, Yoshio Kiku, Yuya Nagasawa, Tomohito Hayashi

JAPANESE JOURNAL OF VETERINARY RESEARCH 69(4) 195-203 2021 年 11 月
査読有り

- (2) グラム陰性菌感染乳房炎における原因菌検出キットの有用性

大慈祐介, 長澤裕哉, 林智人, 菊佳男, 前花浩志

家畜診療 68(11) 657-662 2021 年 11 月 査読有り

- (3) Evaluation of a rapid coliform detection kit from clinical mastitis milk using colloidal gold nanoparticle-based immunochromatographic strips.

Yoshio Kiku, Yuya Nagasawa, Kazue Sugawara, Takahiro Yabusaki, Kazuyoshi Oono, Kento Fujii, Koji Maehana, Tomohito Hayashi

The Journal of veterinary medical science 83(11) 1628-1633 2021 年 10 月 31 日 査読有り筆頭著者

- (4) Intramammary infection caused by Staphylococcus aureus increases IgA antibodies to iron-regulated surface determinant-A, -B, and -H in bovine milk.

Yuya Nagasawa, Ikuo Uchida, Fuyuko Tanabe, Aya Hirose, Kazue Sugawara, Yoshio Kiku, Takehito Iwata, Chieko Kato, Yusuke Yamashita, Tomohito Hayashi

Veterinary immunology and immunopathology 235 110235-110235 2021 年 3 月 31 日 査読有り

- (5) グラム陰性菌による乳房炎での原因菌検出キットの有用性について

大慈 祐介, 林 智人, 菊 佳男, 長澤 裕哉, 前花 浩志

家畜診療 68(3) 153-154 2021 年 3 月 査読有り

- (6) Body measurement of riding horses with a versatile tablet-type 3D scanning device.

Akihiro Matsuura, Maiko Dan, Aiko Hirano, Yoshio Kiku, Suzuka Torii, Shigeru Morita
Journal of equine science 32(3) 73-80 2021 年 査読有り

・ 著書

- (1) 乳房炎について学ぶ【第 1 回】乳牛の乳房炎 ～日本の現状～

菊 佳男

畜産ナビ 2021 年 9 月 招待有り責任著者

- (2) 汎用型タブレット端末 3D スキャナーを用いたウマの体格測定

壇真依子, 松浦晶央, 平野愛子, 鳥井涼香, 菊佳男, 菊佳男, 森田茂

Animal Behaviour and Management 57(3) 2021 年

・ 社会貢献

家畜管理学

教 授 森田 茂

・ 論文

- (1) Body measurement of riding horses with a versatile tablet-type 3D scanning device.

Akihiro Matsuura, Maiko Dan, Aiko Hirano, Yoshio Kiku, Suzuka Torii, Shigeru Morita

Journal of equine science 32(3) 73-80 2021 年 査読有り

・著書

(1) スマート酪農機器導入ガイド

森田茂, 池口厚男 (担当:共著, 範囲:搾乳ロボットの有効活用)

デーリィマン社 2021 年 5 月 1 日

(2) 北海道酪農の 150 年の歩みと将来展望

干場信司, 森田茂 (担当:分担執筆, 範囲:第 2 章第 2 節 乳牛の個体管理の視点から)

デーリィマン社 2021 年 4 月 1 日

(3) 最新農業技術 畜産 13 巻

(担当:共著, 範囲:搾乳ロボット)

農山漁村文化協会 2021 年 2 月 10 日

(4) 畜産学概論

小林泰男, 森田茂 (担当:分担執筆, 範囲:第 5 章管理・行動)

朝倉書店 2021 年 2 月 1 日

(5) 行動観察から行う飼養環境の改善

森田茂

デーリィマン (12 月号) 36-38 2021 年 11 月

(6) 牛のいる風景と文化を描く

森田茂

畜産技術 (796) 63 2021 年 9 月 筆頭著者

(7) 土・牛・微生物

森田茂

畜産技術 2021 年 5 月 (792) 53 2021 年 5 月 筆頭著者

(8) より良い風味の牛乳の生産に向けて

三谷朋弘, 福澤萌, 森田茂

2021 年 3 月

(9) ロボット搾乳システムでの搾乳回数と訪問回数から見た適正な飼養頭数

森田茂

デーリィー・ジャパン 66(3) 12-14 2021 年 2 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) 2021 年度 元気！ミルク大学 オンライン開催「ミルクについて考える講座」、講師、北海道牛乳普及協会 酪農学園大学、2021 年 9 月 4 日 - 2021 年 9 月 5 日

- (2) 酪農・畜産業界参入に向けた製品開発に係る支援・助言、令和3年度中堅企業への成長支援事業、岡山県産業振興財団、2021年9月29日

教授 山田 弘司

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

准教授 猫本 健司

- ・論文
 - (1) Study of relationships between blood concentration in raw milk and milk quality and herd performance measures
Kenji Nekomoto, Asuka Komiya, Yui Sasajima, Fuka Yasuda, Takashi Sugawara, Noriyuki Shinomiya, Tomohisa Tamura
Journal of Animal Production Environment Science 21(1) 2021年11月 査読有り
筆頭著者責任著者
- ・著書
 - (1) 北海道酪農の150年の歩みと将来展望
分担執筆, 第5節 畜産環境保全の視点から、2地域内循環の評価 102-106、
デーリィマン社 2021年4月1日
 - (2) 酪農場で発生する糞尿中窒素の1割強を畑作物栽培に利用、地域内循環のメリットは～十勝型耕畜連携を例に、デーリィマン 2021年10月
- ・社会貢献

准教授 能田 淳

- ・論文
 - (1) Relationship between the Microbiome and Indoor Temperature/Humidity in a Traditional Japanese House with a Thatched Roof in Kyoto, Japan
Makoto Kokubo, So Fujiyoshi, Daisuke Ogura, Makiko Nakajima, Ayako Fujieda, Jun Noda, Fumito Maruyama
Diversity 13(10) 475-475 2021年9月28日
 - (2) Shape relatedness between geographic populations of Culex tritaeniorhynchus, the primary vector of Japanese encephalitis virus: A landmark study
R. Morales Vargas, T. Tsunoda, J. Noda, P. Bousses, T.Y. Nguyen, F. Hasebe, J.P. Dujardin
Infection, Genetics and Evolution 90 104764-104764 2021年6月

- (3) Air pollution and airborne infection with mycobacterial bioaerosols: a potential attribution of soot
J. Noda, S. Tomizawa, K. Takahashi, K. Morimoto, S. Mitarai
International Journal of Environmental Science and Technology 2021 年 2 月 21 日
筆頭著者責任著者

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

酪農生物化学

教 授 小澤 修二

- ・ 論文
- ・ 著書
- ・ 社会貢献

●酪農情報学

酪農経営情報学

教 授 吉野 宣彦

- ・ 論文
 - (1) 国営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減の評価
竹田美流, 永沢圭吾, 嶋内智久, 淀谷優気, 小糸健太郎, 吉野宣彦, 中谷暢丈
酪農学園大学紀要 46(1) 61-74 2021 年 10 月
 - (2) 道北酪農専業地帯における中小規模酪農の経営展開と改善条件
吉野宣彦
北海道農業 (43) 1-21 2021 年 7 月 筆頭著者
- ・ 著書
 - (1) 多頭化せずに収益高めた「モデル牧場」との交流が有効
吉野宣彦
デーリィマン 23(25) 2021 年 4 月
- ・ 社会貢献
 - (1) 北海道本の世界子ども陶芸展 審査員
吉野宣彦, その他
NP0 法人風の村学舎 北海道本の世界子ども陶芸展 2021 年 10 月 1 日 - 2021 年 10 月 31 日

農業経営学

准教授 吉岡 徹

- ・論文
- ・著書

- (1) 北海道農業のトップランナーたち：先導者たち

吉岡，徹，菅原，優，脇谷，祐子

筑波書房 2021 年 1 月 (ISBN: 9784811905877)

- ・社会貢献

酪農政策学

教授 井上 誠司

- ・論文

- (1) ホルスタイン種育成牛に対する微細藻類 *Cocomyxa* の投与効果について

高橋俊彦，北野菜奈，松岡英明，井上誠司

酪農学園大学紀要 45(1) 11-15 2021 年 3 月

- ・著書

- (1) 清水町農業サポートセンターの変遷とオペレーターの実態

井上誠司

農業支援組織の労働実態に関する調査研究報告書 9-18 2021 年 3 月

- ・社会貢献

- (1) 江別市経済審議会 会長

コメンテーター，司会，助言・指導，情報提供，運営参加・支援

江別市 2019 年 7 月 1 日 - 2021 年 6 月 30 日

- (2) 令和 2 年度北海道において実施する農業農村整備事業等補助事業に関する技術

検討会 委員

コメンテーター，助言・指導，情報提供，調査担当

農林水産省 2020 年 10 月 13 日 - 2021 年 3 月 31 日

- (3) 令和 2 年度元気なふるさとづくり研究会 委員

コメンテーター，助言・指導，情報提供，運営参加・支援，調査担当

北海道 2020 年 7 月 3 日 - 2021 年 3 月 31 日

教授 小糸 健太郎

- ・論文
- ・著書

- (1) LTD 話し合い学習法を基軸に据えた教養化学の授業展開（第 2 報）：受講者の

満足度に関する要因と満足度の経年変化

大和田 秀一, 小糸 健太郎, 上野 岳史

酪農学園大学紀要. 人文・社会科学編 46(1) 9-17 2021 年 11 月

- (2) 国営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減の評価

竹田 美流, 永沢 圭吾, 嶋内 智久, 淀谷 優気, 小糸 健太郎, 吉野 宣彦, 中谷 暢丈

酪農学園大学紀要. 自然科学編 46(1) 61-74 2021 年 11 月

・社会貢献

農業市場学

教 授 相原 晴伴

・論文

・著書

- (1) 価格形成の場としての「現物市場」創設

小池(相原)晴伴

ニューカントリー 68(11) 28-29 2021 年 11 月

- (2) 水田地帯における J A 出資型農業法人－ J A 東旭川・(株) アグリファースト

小池(相原)晴伴

北海道地域農業研究所『農業支援組織の労務実態に関する調査研究報告書』

29-36 2021 年 3 月

- (3) 米市場における制度・実態の変化と産地・消費地の結びつき

小池(相原)晴伴

北海道地域農業研究所『六次産業化・農商工連携の展開と農畜産物・食料市場のニューウェーブに関する研究報告書』 6-16 2021 年 3 月

- (4) 適正生産量を守った産地が苦しめられない政策に再構築を

小池(相原)晴伴

ニューカントリー 68(3) 28-30 2021 年 3 月

・社会貢献

- (1) 北海道 6 次産業化サポートセンター事業 地域支援検証委員会
司会

北海道農業公社 2021 年 8 月 24 日 - 2022 年 3 月 8 日

- (2) 自由貿易の推進で日本の食料・農業は大丈夫か？

講師

札幌手稲高校 第 2 年次総合学習「学び探求ゼミ」 2021 年 12 月 9 日 - 2022 年 1 月 27 日

- (3) るもいファーミングプロジェクト（大学との連携事業）に係る意見交換会

講師，助言・指導

北海道留萌振興局 2021 年 12 月 8 日

(4) 農産物の流通と販売

講師

札幌市農業支援センター 市民講座「さっぽろ農学校」専修コース 2021 年 9 月
25 日

(5) 食料自給率向上のための北海道農業の役割

講師

酪農学園大学 教員免許更新講習 2021 年 7 月 28 日

●環境共生学

野生動物学

教 授 **佐藤 喜和**

・論文

- (1) 札幌市東区に現れたヒグマ (*Ursus arctos*) から見出された日本海裂頭条虫
(*Dibothriocephalus nihonkaiensis*)

大杉祐生，伊藤哲治，佐藤喜和，岡田東彦，平田晴之，浅川満彦
北海道獣医師会雑誌 65(12) 393-394 2021 年 12 月

- (2) Seasonal ultrastructural changes in apocrine gland cells in back skin of male brown
bears (*Ursus arctos*)

Jumpei Tomiyasu, Hiroki Bochimoto, Daisuke Kondoh, Yoshikazu Sato, Naoya
Matsumoto, Kazuyoshi Sasaki, Shingo Haneda, Motozumi Matsui
Microscopy Research and Technique 84(1) 56-61 2021 年 1 月 査読有り

・著書

- (1) アーバン・ベア：となりのヒグマと向き合う

佐藤，喜和

東京大学出版会 2021 年 7 月 (ISBN: 9784130639507)

- (2) アーバン・ベアと都市計画

佐藤喜和

一般社団法人エゾシカ協会ニューズレター (51) 1-2 2021 年 10 月 15 日 招待
有り筆頭著者

・社会貢献

- (1) “クマを守る”＝“地域を守る”につなげるには？

司会，企画，運営参加・支援

- 四国自然史科学研究センター 公開オンラインシンポジウム「四国のチベット」木頭より〜クマと歩む地域のミライを考える〜 2021 年 12 月 12 日
- (2) アーバン・ベア とのヒグマと向きあう
コメンテーター, 講師
北こぶしリゾート 第 1 回クマ活講座 2021 年 12 月 4 日
- (3) ヒグマの出没抑制対策
コメンテーター, 講師, 助言・指導
北海道 令和 3 年度ヒグマ保護管理人材育成研修会第 4 回積丹町 2021 年 11 月 27 日 - 2021 年 11 月 28 日
- (4) 大都市札幌でヒグマと共存するために
講師
札幌国際情報高校 札幌国際情報高校出張セミナー 2021 年 11 月 17 日
- (5) ヒグマ管理の現状と課題
パネリスト, 講師, 企画, 運営参加・支援
ヒグマの会 ヒグマフォーラム 2021in 札幌「これからの 10 年 ヒグマと向きあうためのグランドデザイン」 2021 年 11 月 6 日
- (6) ヒグマの基礎知識・出没抑制対策
コメンテーター, 講師, 助言・指導
北海道 令和 3 年度ヒグマ保護管理人材育成研修会第 2 回帯広市 2021 年 10 月 5 日 - 2021 年 10 月 6 日
- (7) ヒグマの生態や安全対策について
講師
美瑛町議会 美瑛町議会議員研究会 2021 年 9 月 13 日

准教授 **伊吾田 宏正**

・論文

- (1) Comparison of age-at-death patterns in the irruption and post-population-crash phases of an introduced sika deer (*Cervus nippon*) population
Kazutaka M. Takeshita, Mugino O. Kubo, Mayumi Ueno, Mari Ishizaki, Hiroshi Takahashi, Tsuyoshi Yoshida, Hiromasa Igota, Takashi Ikeda, Koichi Kaji
MAMMAL STUDY 46(1) 77-84 2021 年 1 月

・著書

- (1) 実践野生動物管理学
鷲谷, いづみ, 梶, 光一, 横山, 真弓, 鈴木, 正嗣 (担当:分担執筆)
培風館 2021 年 9 月 (ISBN: 9784563084011)

・社会貢献

准教授 鈴木 透

・論文

- (1) 江別市におけるトウキョウダルマガエル (*Pelophylax porosa porosa*) とトノサマガエル (*Pelophylax nigromaculatus*) の分布状況
鈴木透, 石田裕己
酪農学園大学紀要 46(1) 75-78 2021 年 10 月 筆頭著者責任著者
- (2) 都市生態系における中型・大型哺乳類の出没と景観構造との関係
鈴木 透, 福島 玲依
第 30 回 地理情報システム学会 学術研究発表大会 講演論文集 2021 年 10 月
筆頭著者責任著者
- (3) 野幌森林公園におけるノネコ (*Felis catus*) の生息状況
鈴木透, 宮崎樹, 佐々木亮祐
酪農学園大学紀要 45(1) 37-41 2021 年 3 月 筆頭著者
- (4) 伊豆沼の湖沼を利用するサギ類のモニタリングにおける UAV の利用可能性
鈴木 透, 高橋 佑亮, 嶋田 哲郎
応用生態工学 23(2) 377-382 2021 年 3 月 査読有り筆頭著者
- (5) Lineage-level distribution models lead to more realistic climate change predictions for a threatened crayfish
Zhixin Zhang, Jamie M. Kass, Stefano Mammola, Itsuro Koizumi, Xuecao Li, Kazunori Tanaka, Kousuke Ikeda, Toru Suzuki, Masashi Yokota, Nisikawa Usio
Diversity and Distributions 27(4) 684-695 2021 年 1 月 21 日 査読有り

・著書

・社会貢献

- (1) 札幌東高校環境講座
講師
2021 年 7 月 13 日

准教授 森 さやか

・論文

- (1) Light-Level Geolocators Reveal that White-Throated Needletails (*Hirundapus caudacutus*) Follow a Figure-Eight Migration Route between Japan and Australia
Noriyuki M. Yamaguchi, Sayaka Mori, Hiroshi Yonekawa, Daichi Waga, Hiroyoshi Higuchi
Pacific Science 75(1) 75-84 2021 年 5 月 3 日 査読有り

・著書

- (1) 苫東厚真風力発電所計画地のタンチョウ繁殖地としての重要性

森さやか

日本野鳥の会苫小牧支部報 あおさぎ (238) 4-5 2021 年 11 月 1 日 招待有り

筆頭著者責任著者

- ・ 社会貢献

准教授 立木 靖之

- ・ 論文

- (1) 野幌森林公園におけるオオハンゴンソウ (*Rudbeckia laciniata* L.) の分布に
対する公園利用者と散策路の影響評価

五十嵐詩織, 立木靖之

酪農学園大学紀要 2022 年 3 月 責任著者

- (2) 霧多布湿原周辺のエゾシカによる昆布干場周辺での行動と出没状況

梅田実里, 立木靖之

酪農学園大学紀要 2022 年 3 月 査読有り責任著者

- (3) Mapping out a future for ungulate migrations

Matthew J. Kauffman, Francesca Cagnacci, Simon Chamaillé-Jammes, Mark
Hebblewhite, J. Gran, C. Hopcraft, Jerod A. Merkle, Thomas Mueller, Atle Mysterud,
Wibke Peters, Christiane Roettger, Alethea Steingisser, James E. Meacham, Kasahun
Abera, Jan Adamczewski, Ellen O. Aikens, Hattie Bartlam-Brooks, Emily Bennitt, Joel
Berger, Charlotte Boyd, Steeve D. Côté, Lucie, Debeffe, Andrea S. Dekrout,
Nandintsetseg Dejid, Emiliano Donadio, Luthando Dziba, William, F. Fagan, Claude
Fischer, Stefano Focardi, John M. Fryxell, Richard W. S. Fynn, Chris Geremia, Benito
A. González, Anne Gunn, Elie Gurarie, Marco Heurich, Jodi Hilty, Mark Hurley, Aran,
Johnson, Kyle Joly, Petra Kaczensky, Corinne J. Kendall, Pavel Kochkarev, Leonid
Kolpaschikov, Rafał Kowalczyk, Frank van Langevelde, Binbin V. Li, Alex L. Lobora,
Anne Loison, Tinaapi, H. Madiri, David Mallon, Pascal Marchand, Rodrigo A.
Medellin, Erling Meisingset, Evelyn Merrill, Arthur D. Middleton, Kevin L. Monteith,
Malik Morjan, Thomas A. Morrison, Steffen Mumme, Robin Naidoo, Andres Novaro,
Joseph O. Ogutu, Kirk A. Olson, Alfred Oteng-Yeboah, Ramiro J. A. Ovejero, Norman
Owen-Smith, Antti Paasivaara, Craig Packer, Danila Panchenko, Luca Pedrotti, Andrew
J. Plumptre, Christer M. Rolandsen, Sonia Said, Albert Salemgareyev, Aleksandr,
Savchenko, Piotr Savchenko, Hall Sawyer, Moses Selebatso, Matthew Skroch, Erling
Solberg, Jared A. Stabach, Olav Strand, Michael J. Sutor, Yasuyuki Tachiki, Anne
Trainor, Arnold Tshipa, Munir Z. Virani, Carly Vynne, Stephanie Ward, George
Wittemyer, Wenjing Xu, Steffen Zuther

Science 372(6542) 566-569 2021 年 5 月 査読有り

- (4) 稚内市におけるエゾシカ(*cervus nippon yesoensis*) の生息状況及び市街地利用の把握

一丸大地, 立木靖之

酪農学園大学紀要 45(1) 57-62 2021 年 3 月 査読有り 責任著者

- (5) Camera-trapping Assessment of Terrestrial Mammals and Birds in Rehabilitated Forest in INIKEA Project Area, Sabah, Malaysian Borneo

Lauretta Andrew Laneng, Futoshi Nakamura, Yasuyuki Tachiki, Charles S. Vairappan

Landscape and Ecological Engineering 2021 年 1 月 査読有り

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

准教授 原村 隆司

- ・ 論文

- (1) Competition between the tadpoles of Japanese toads versus frogs

Haramura, T, K. Eto, MR. Crossland, K. Nishikawa, R. Shine

Scientific Reports (12) 1627 2022 年 査読有り 筆頭著者 責任著者

- (2) Relative differences in Na⁺/K⁺-ATPase activity between mountain and coastal populations of the Japanese frog, *Buergeria japonica*.

Haramura, T, S. Mohammadi, A. H. Savitzky

Journal of Herpetology 55 338-341 2021 年 査読有り 筆頭著者 責任著者

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

国際環境情報学

教 授 金子 正美

- ・ 論文

- (1) Comparison of RGB and Multispectral Unmanned Aerial Vehicle for Monitoring Vegetation Coverage Changes on a Landslide Area

Flavio Furukawa, Lauretta Andrew Laneng, Hiroaki Ando, Nobuhiko Yoshimura, Masami Kaneko, Junko Morimoto

Drones 5(3) 97-97 2021 年 9 月 13 日 査読有り

- (2) Monitoring of Vegetation Disturbance around Protected Areas in Central Tanzania Using Landsat Time-Series Data

Atupelye W. Komba, Teiji Watanabe, Masami Kaneko, Mohan Bahadur Chand

Remote Sensing 13(9) 1800-1800 2021 年 5 月 5 日 査読有り

・ 著書

(1) 新連載⑤北海道の環境と SDGs

金子 正美

モーリー2021年12月号 -53 2021年12月 招待有り筆頭著者

(2) 道央地域の泥炭土水田における衛星画像を用いた排水性診断の可能性

巽 和也, 小野貴司, 長田 亨, 金子正美

日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会研究発表会講演要旨集 2021年11月

(3) Comparison of RGB and Multispectral Unmanned Aerial Vehicle for Landslide Characterization

Flavio Furukawa, Laretta Andrew Laneng, Hiroaki Ando, Nobuhiko Yoshimura, Masami Kaneko, Junko Morimoto

3rd GLP Asia Conference 2021年9月

(4) GIS to Contribute to the Achievement of the SDGs

Masami Kaneko

3rd GLP Asia Conference 2021年9月 招待有り筆頭著者

(5) 新連載④北海道の環境と SDGs

金子 正美

モーリー2021年6月号 52-53 2021年6月 招待有り筆頭著者

(6) 胆振東部地震による防鹿柵の倒壊と復旧の現状

古澤理沙, 宮久史, 金子正美

酪農学園大学紀要自然科学編 45(1) 63-70 2021年3月

(7) 酪農学園大学におけるキャンパスサステイナビリティの評価

垣原希帆, 金子正美

酪農学園大学紀要自然科学編 45(1) 71-83 2021年3月

・ 社会貢献

教 授 押谷 一

・ 論文

・ 著書

・ 社会貢献

教 授 星野 仏方

・ 論文

(1) Bacterial Characteristics of Dust Particle Saltation in Gobi Dust Sites, Mongolia

Katsuro Hagiwara, Tamaki Matsumoto, Purevsuren Tsedendamba, Kenji Baba, Buho Hoshino

- Atmosphere 12(11) 1456-1456 2021 年 11 月 3 日 査読有り最終著者責任著者
- (2) Investment in China's Belt and Road Project in Kazakhstan and its Risk Assessment
Buho Hoshino, Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir Nurtazin,
Mikoto Kaneko, Nobutake Nakatani, Satoru Hobara, James Banfill
Proceeding of The 3rd World Conference on Research in Social Sciences 1-9 2021 年
10 月 査読有り招待有り筆頭著者責任著者
- (3) Microtopographical Characteristics of Forest Dieback in a Semi-Arid Region Retrieved
from Ground and Satellite Data
Buho Hoshino, Daishi Matsukawa, Takashi Sasamura, Tserendulam Tserenochir,
Uuganbayar Ganbold, Christopher McCarthy, Masami Kaneko, Atsuko Sugimoto
IEEE Xplore 2021(1) 6735-6738 2021 年 7 月 査読有り筆頭著者責任著者
- (4) National Parks, Protected Areas and Biodiversity Conservation in North Korea:
Opportunities for International Collaboration
Christopher McCarthy, James Banfill, Buho Hoshino
Journal of Asia-Pacific Biodiversity (Elsevier) 2021(3) 1-25 2021 年 6 月 査読有り
- ・ 著書
- (1) Environmental risk assessment of China's OBOR (BRI) project in Kazakhstan – An
evaluation of the appearance and disappearance of oasis farmland
Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir Nurtazin, Buho
Hoshino, James Banfill (担当:共著, 範囲:Chapter Pages 92-103)
Youcanprint 2021 年 6 月 (ISBN: 9791220341592) 査読有り
- (2) 遊牧と定住化
Su Riga, Buho Hoshino, Christopher McCarthy, Kaoru Imamura (担当:共著, 範囲:The
relationship between humans and livestock in nomadic life – A comparative case study
between Mongolian nomadic life and Inner Mongolian settlement life)
中央アジア牧畜社会研究叢書 2021 年 3 月
- ・ 社会貢献

准教授 小川 健太

- ・ 論文
- (1) Automated Counting Wild Birds on UAV Image Using Deep Learning
Kenta Ogawa, Yuting Lin, Hiroshi Takeda, Kanji Hashimoto, Yukiko Konno, Kaori
Mori
Proceedings of International Geoscience and Remote Sensing Symposium, No. 1995,
2021 2021 年 7 月 査読有り筆頭著者

- (2) UAV 空撮画像を用いた I δ 指数による放牧草地の養分分布における不均一性の評価

三枝俊哉, 奥井達也, 塚崎頭太郎, 八木隆徳, 小玉哲大, 小川健太

酪農学園大学紀要別刷 2021 年 3 月 最終著者

- (3) UAV 空撮画像を用いたトウモロコシ圃場における植被率系時変化の推定

小川健太, 義平大樹, 三枝俊哉, 金子正美, 鎌形哲稔

酪農学園大学紀要別刷 第 45(1) 2021 年 3 月 筆頭著者

・著書

・社会貢献

- (1) 由仁町スマート農業加速化研究会

助言・指導

由仁町スマート農業加速化事業 受託者 株式会社チュプチニカ 由仁町スマート農業加速化研究会 2021 年 8 月 10 日 - 2021 年 12 月 16 日

地球環境保全学

教授 遠井 朗子

・論文

・著書

・社会貢献

教授 保原 達

・論文

- (1) 堆肥中リンの肥効についての一考察

阿江教治, 森泉美穂子, 保原達

日本土壌肥科学雑誌 92 267-272 2021 年 6 月 査読有り招待有り

- (2) Mineral weathering and silicon uptake by rice plants promote carbon storage in paddy fields

Kanako Kusa, Mihoko Moriizumi, Satoru Hobara, Mikoto Kaneko, Shingo

Matsumoto, Junko Kasuga, Noriharu Ae

SOIL SCIENCE AND PLANT NUTRITION 67(2) 162-170 2021 年 3 月 査読有り

- (3) Bleaching of leaf litter accelerates the decomposition of recalcitrant components and mobilization of nitrogen in a subtropical forest.

Takashi Osono, Syuntaro Hiradate, Satoru Hobara

Scientific Reports 11(1) 1787-1787 2021 年 1 月 19 日 査読有り

- (4) Occurrence, hyphal growth rate, and carbon source utilization of fungal isolates from continental Antarctica

Hatano Y, Yoshida T, Matsuzuka S, Osono T, Hobara S, Hirose D, Tanabe Y, Kudoh S, Uchida M

Polar Science 2021 年 査読有り

- (5) Vertical distribution of tree fine roots in the tephra profile with two buried humic soil layers

Keina Motegi, Yoshihiro Kobae, Emi Kameoka, Mikoto Kaneko, Tomoko Hatanaka, Satoru Hobara

Plant Root 15 60-68 2021 年 査読有り最終著者

- (6) 北海道別海町の牧場における銅環境の現状

中谷洋太, 畑中朋子, 黒崎尚敏, 保原達

酪農学園大学紀要 45 31-36 2021 年)

・著書

- (1) 書評「森の根の生態学」

保原達

生態学会ニュースレター 54 26-27 2021 年 5 月

・社会貢献

- (1) 環境講座「自然のつながりについて」

講師

札幌東高校定時制 2021 年 10 月

- (2) 大学の学問と研究、自然のつながりについて

講師

とわの森三愛高等学校 2021 年 6 月

教 授 中谷 暢丈

・論文

- (1) Investment in China's Belt and Road Project in Kazakhstan and its Risk Assessment

Buho Hoshino, Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir

Nurtazin, Mikoto Kaneko, Nobutake Nakatani, Satoru Hobara, James Banfill

3rd world conference on research in SOCIAL SCIENCES 74-82 2021 年 10 月 査読有り

- (2) Cause of decade's stagnation of plant communities through 16-years successional trajectory toward fens at a created wetland in northern Japan

Kazuo Yabe, Nobutake Nakatani, Tomotsugu Yazaki

GLOBAL ECOLOGY AND CONSERVATION 25 e01424 2021 年 1 月 査読有り)

・著書

- (1) 営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減の評価

竹田 美流, 永沢 圭吾, 嶋内 智久, 淀谷 優気, 小糸 健太郎, 吉野 宣彦, 中谷 暢丈

酪農学園大学紀要, 自然科学編 46(1) 61-74 2021 年 11 月 責任著者

・社会貢献

教授 吉田 磨

・論文

- (1) Prevalence of Antimicrobial-Resistant *Escherichia coli* in Migratory Greater White-Fronted Geese (*Anser albifrons*) and their Habitat in Miyajimanuma, Japan

Akira Fukuda, Masaru Usui, Katsumi Ushiyama, Dipti Shrestha, Nagisa Hashimoto, Masayuki K. Sakata, Toshifumi Minamoto, Osamu Yoshida, Kanako Murakami, Yutaka Tamura, Tetsuo Asai

Journal of Wildlife Diseases 57(4) 2021 年 10 月 11 日 査読有り

・著書

・社会貢献

- (1) 江別市環境審議会委員活動

助言・指導, 情報提供

江別市 江別市環境審議会 2022 年 1 月 21 日 - 2022 年 1 月 21 日

- (2) 洞爺湖町まちづくり審議会委員活動

助言・指導, 情報提供

洞爺湖町 洞爺湖町まちづくり審議会 2021 年 12 月 22 日 - 2021 年 12 月 22 日

- (3) 洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員活動

助言・指導, 情報提供

洞爺湖町 洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議 2021 年 12 月 16 日 - 2021 年 12 月 16 日

- (4) 江別市環境審議会委員活動

助言・指導, 情報提供

江別市 江別市環境審議会 2021 年 7 月 21 日 - 2021 年 7 月 21 日

- (5) 洞爺湖町まちづくり審議会委員活動

助言・指導, 情報提供, 運営参加・支援

洞爺湖町 洞爺湖町まちづくり審議会 2021 年 4 月 26 日 - 2021 年 4 月 26 日

- (6) 洞爺湖生物多様性シンポジウム運営補助

運営参加・支援

洞爺湖町・酪農学園大学 洞爺湖生物多様性シンポジウム 2021 年 2 月 20 日 -
2021 年 2 月 20 日

准教授 **馬場 賢治**

・論文

- (1) Bacterial Characteristics of Dust Particle Saltation in Gobi Dust Sites, Mongolia
Katsuro Hagiwara, Tamaki Matsumoto, Purevsuren Tsedendamba, Kenji Baba, Buho Hoshino
Atmosphere 2021 年 11 月 3 日 査読有り
- (2) 洞爺湖中島におけるエゾシカ (*Cervus nippon yesoensis*) の個体群崩壊と気候の関係
馬場賢治, 金子命, 稲場愛実
酪農学園大学紀要 自然科学編 46(1) 79-85 2021 年 11 月 筆頭著者責任著者
- (3) 北海道における 2006/07~2016/17 年の冬季雷活動の傾向
馬場賢治, 野田真由, 上田博
電気学会論文誌 B 141(3) 273-279 2021 年 査読有り筆頭著者責任著者)

・著書

- (1) 2021 年度 環境共生演習 (気象・気候学編) テキスト改訂版 2 (Tex 編)
- (2) 2021 年度 環境共生演習 (気象・気候学) テキスト 2021 年 6 月 筆頭著者
- (3) 2021 年度 環境共生演習 (気象・気候学編) テキスト改訂版 (Linux, Fortran, GrADS, Data 編)
- (4) 2021 年度 環境共生演習 (気象・気候学) テキスト 2021 年 4 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) 北海道の冬の自然現象
出演, 助言・指導, 情報提供
FM 北海道 Air-G' 北海道ブランド~北海道ブランド 2021 年 2 月 21 日 -
2021 年 2 月 28 日

准教授 **松山 周平**

・論文

・著書

- (1) 北海道滝上 錦仙峡お散歩ガイド 樹木
松山周平 (担当: 監修)
滝上町観光協会 2021 年 10 月
- (2) 北海道におけるセイヨウタンポポの遺伝子型および表現型の多様性
松山周平, 松本珠季, 松永高広, 齋藤優衣, 伊東明

日本生態学会大会講演要旨(Web) 68th 2021 年

- (3) 東南アジア熱帯雨林樹木の種分化速度と形質多様化速度のリンクと群集集合に対する影響

奥野聖也, YIN Tingting, 名波哲, 伊東明, 上谷浩一, 松山周平, TAN Sylvester, MOHAMAD Mohiza B.

日本生態学会大会講演要旨(Web) 68th 2021 年

- (4) ボルネオ熱帯雨林の樹木における過去の種間交雑の可能性とそのニッチ進化への影響

伊東明, 辰巳茉優, 荒井瑤史, 奥野聖也, YIN Tingting, 名波哲, 上谷浩一, 松山周平, 永野惇, 手塚あゆみ, 陶山佳久, 松尾歩, TAN Sylvester, MOHIZAH Mohamad

日本生態学会大会講演要旨(Web) 68th 2021 年

・社会貢献

助 教 **千葉 崇**

・論文

- (1) Paleotsunami History of Hachinohe, Northern Japan: A Multiproxy Analysis and Numerical Modeling Approach

Erick R. Velasco-Reyes, Kazuhisa Goto, Daisuke Sugawara, Yuichi Nishimura, Takahiro Shinohara, Takashi Chiba

Research square preprint 2021 年 10 月

- (2) 無線センサとドローンを融合した大気汚染物質の遠隔センシング法の確立

木口 倫, 千葉 崇, 永吉武志, 井上 誠, 間所洋和

クリーンテクノロジー 31(10) 60-64 2021 年 10 月

- (3) Development of Drone-Mounted Multiple Sensing System with Advanced Mobility for In Situ Atmospheric Measurement: A Case Study Focusing on PM2.5 Local Distribution

Hirokazu Madokoro, Osamu Kiguchi, Takeshi Nagayoshi, Takashi Chiba, Makoto Inoue, Shun Chiyonobu, Stephanie Nix, Hanwool Woo, Kazuhito Sato

Sensors 21(14) 4881 2021 年 7 月 査読有り

- (4) Recurrence of intraplate earthquakes inferred from tsunami deposits during the past 7300 years in Beppu Bay, southwest Japan

Masaki Yamada, Shigehiro Fujino, Takashi Chiba, Catherine Chagué, Daisuke Takeda

Quaternary Science Reviews 259 106901-106901 2021 年 5 月 査読有り

- (5) Distinguishing reworked diatoms derived from Neogene marine strata in modern coastal assemblages for understanding taphonomic processes and reconstructing Holocene paleoenvironments in the Tokachi coastal area, Hokkaido, Japan
Takashi Chiba, Yuichi Nishimura, Yukio Yanagisawa
Marine Micropaleontology 164 101970 2021 年 4 月 査読有り
- (6) Influence of triphenyltin on morphologic abnormalities and the thyroid hormone system in early-stage zebrafish (*Danio rerio*)
Yoshifumi Horie, Takashi Chiba, Chiho Takahashi, Norihisa Tatarazako, Taisen Iguchi
Comparative Biochemistry and Physiology Part C: Toxicology & Pharmacology 242 108948 2021 年 4 月 査読有り
- ・ 著書
- (1) 世界初！生きた化石 *Pseudopodosira kosugii* の単離培養株の確立
佐藤晋也，鎌倉史帆，小原隆哉，馬淵萌恵，佐藤善輝，千葉 崇
日本珪藻学会第 41 回研究集会要旨集 2021 年 11 月
- (2) 秋田県の沿岸砂防林に堆積した飛砂に含まれる珪藻群集
千葉 崇
日本珪藻学会第 41 回研究集会要旨集 2021 年 11 月
- (3) 秋田県沿岸の砂防林において認められた 1983 年日本海中部地震津波による津波堆積物
千葉 崇，西村裕一
第 38 回歴史地震研究会 0-26 2021 年 9 月
- (4) 胆振東部太平洋岸における過去 3000 年の津波履歴
清水康博，西村裕一，岩城昂平，千葉 崇，石澤堯史
第 38 回歴史地震研究会 0-08 2021 年 9 月
- (5) 胆振東部地（2018 年 9 月 6 日）に伴う噴砂丘と砂脈の形成と保存
西村裕一，千葉 崇
第 38 回歴史地震研究会 P-09 2021 年 9 月
- (6) 勇払低地の 17 世紀津波堆積物の特徴
清水康博，西村裕一，岩城昂平，千葉 崇
第 38 回歴史地震研究会 P-08 2021 年 9 月
- (7) 北海道十勝沿岸域における過去 1000 年間の地殻変動の推定
千葉 崇，西村裕一
第 38 回歴史地震研究会 P-07 2021 年 9 月
- (8) Morphological and habitat characteristics of *Nitzschia taikiensis* found in the Toberi River Marsh, Hokkaido, Japan
Takashi Chiba, Akihiro Tuji

26th International Diatom Symposium Abstract 2021 年 8 月

- (9) 北海道十勝沿岸域の完新世古環境復元における新第三系リワーク珪藻識別の重要性

千葉 崇, 西村裕一, 柳沢幸夫

日本地質学会北海道支部令和 3 年度総会・例会 (個人講演会) 発表要旨 2021 年 7 月

- (10) Tsunami deposit associated with the 1983 Nihonkai-Chubu earthquake tsunami in coastal protecting forests of Akita coastal region, Japan

Takashi Chiba, Yuichi Nishimura

30th International Tsunami Symposium at Sendai in Tohoku, Program and Abstract e90143 2021 年 7 月

- (11) Verification of identification criteria for tsunami deposit using historical tsunami deposits with known features

Yuichi Nishimura, Takashi Chiba, Testuya Shinozaki

30th International Tsunami Symposium at Sendai in Tohoku, Program and Abstract e90178 2021 年 7 月

- (12) 北海道当縁川流域における新第三系誘導化石珪藻と異地性珪藻の識別

千葉崇, 西村裕一, 柳沢幸夫

日本珪藻学会第 42 回大会要旨集 2021 年 6 月

・社会貢献

フードシステム専攻 修士課程

●食資源利用システム

農・畜産食品学

教 授 樋元 淳一

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

●食料政策システム

食料政策論

教 授 佐藤 和夫

- ・論文

- (1) 消費者の「新顔野菜」受容の現状

- 井上真吾, 佐藤和夫

- フードシステム研究 27(4) 208-213 2021 年 3 月 査読有り責任著者

- ・著書

- ・社会貢献

食品流通論

教 授 尾碕 亨

- ・論文

- ・著書

- ・社会貢献

●経営管理システム

経営管理論

教 授 阿部 茂

- ・論文

- ・著書

- ・社会貢献

准教授 正木 卓

- ・論文

- (1) 農業・農村の変容と集落存続の取組み：置戸町における 3 集落の比較から

- 正木 卓

- フロンティア農業経済研究 23(2) 42-50 2021 年 3 月 査読有り招待有り

- ・著書

- ・社会貢献

食品情報システム論

准教授 三谷 光照

- ・論文

- ・著書

- ・社会貢献

食品栄養科学専攻 修士課程

●加工特性

食品加工特性学

教 授 竹田 保之

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 船津 保浩

- ・論文

(1) 卵焼き製造ロスから調製した発酵調味料の品質特性

山崎 聡子, 原田 恭行, 早坂 浩史, 佐藤 勉, 濱岡 直裕, 船津 保浩

New Food Industry 63(3) 201-209 2021 年 3 月 査読有り責任著者

(2) Effect of soy sauce yeast inoculation and ureter removal on the quality characteristics of meat sauce prepared from pig kidneys

Yasuhiro FUNATSU, Kanami AZEKAWA, Takefumi ONO, Hirofumi HAYASAKA, Wataru MATSUDA, Naoyuki MAEDA, Akira TANAKA, Shuji YOSHIKAWA

Food Science and Technology Research 27(2) 259-268 2021 年 3 月 査読有り筆頭著者責任著者

- ・著書

(1) 食べ物と健康Ⅲ 食品加工と栄養 第3版

船津, 保浩, 竹田, 保之, 加藤, 淳, 阿部, 茂 (担当:編者(編著者), 範囲:食料生産と栄養)

三共出版 2021 年 10 月 (ISBN: 9784782708040)

(2) 食べ物と健康Ⅰ 食品の分類と成分 第3版

荒川, 義人, 船津, 保浩, 板垣, 康治, 松坂, 裕子, 中河原, 俊治, 西, 隆司, 岡本, 匡代 (担当:分担執筆)

三共出版 2021 年 3 月 (ISBN: 9784782708057)

- ・社会貢献

(1) 藻類・魚介類

講師

札幌商工会議所 第32回北海道フードマイスター検定受験対策セミナー 2021年1月9日

准教授 前田 尚之

・論文

- (1) Testicular induced corticosterone synthesis in male rats under fasting stress.
Naoyuki Maeda, Jumpei Fujiki, Yasuhiro Hasegawa, Takahiro Ieko, Taku Miyasho,
Tomohito Iwasaki, Hiroshi Yokota
Steroids 177 108947-108947 2021 年 11 月 27 日 査読有り筆頭著者
- (2) Effect of soy sauce yeast inoculation and ureter removal on the quality characteristics of meat sauce prepared from pig kidneys
Yasuhiro FUNATSU, Kanami AZEKAWA, Takefumi ONO, Hirofumi HAYASAKA,
Wataru MATSUDA, Naoyuki MAEDA, Akira TANAKA, Shuji YOSHIKAWA
Food Science and Technology Research 27(2) 2021 年 3 月 査読有り
- (3) アカエゾマツ精油のアクネ菌に対する抗菌性
山口昭弘, 趙希英, 佐藤彩音, 亀田くるみ, 前野奈緒子, 家子貴裕, 家子貴裕, 前田尚之, 前田尚之, 横田博, 横田博
Aroma Research 22(4) 2021 年 査読有り
- (4) Accumulation of lipofuscin in broiler chicken with wooden breast.
Yasuhiro Hasegawa, Takeshi Kawasaki, Naoyuki Maeda, Michi Yamada, Naoki Takahashi, Takafumi Watanabe, Tomohito Iwasaki
Animal science journal = Nihon chikusan Gakkaiho 92(1) e13517 2021 年 1 月 査読有り

・著書

・社会貢献

講師 栃原 孝志

・論文

・著書

・社会貢献

- (1) 「チーズ熟成工程における構造変化解析の研究」研究成果公開
情報提供, 運営参加・支援
農林水産省 アグリビジネス創出フェア (北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点として参加) 2021 年 11 月 24 日 - 2021 年 11 月 26 日
- (2) 乳製品とプロテイン
講師
(公社)札幌消費者協会 食味テスター事業 2021 年 11 月 4 日 - 2021 年 11 月 4 日
- (3) 生乳の品質検査

講師

酪農学園大学 酪農学園大学教員免許状更新講習 2021 年 7 月 29 日 - 2021 年 7 月 29 日

食品物性学

教授 **金田 勇**

・論文

(1) Edible microgel as a texture modifier

Isamu Kaneda

Food Science and Technology Resrach 27(5) 687-693 2021 年 10 月 査読有り招待有り筆頭著者

・著書

(1) Pasting 工程でのせん断条件が澱粉糊液のレオロジー特性に与える影響

金田 勇

Cellulose Communications 28(4) 156-159 2021 年 12 月 招待有り筆頭著者

・社会貢献

准教授 **川端 庸平**

・論文

(1) Stopped-flow/SAXS を用いたジアルキル型カチオン性界面活性剤水溶液の単層膜および多層膜ベシクル形成過程の追跡

川端 庸平, 林 賢利, 正岡 幸子

SPRING-8/SACLA 利用研究成果集 9(5) 266-269 2021 年 8 月 査読有り筆頭著者責任著者

(2) Comparison of characteristics of single-walled carbon nanotubes obtained by super-growth CVD and improved-arc discharge methods pertaining to interfacial film formation and nanohybridization with polymers

Ahmed A. Almarasy, Takuto Hayasaki, Yoshinori Abiko, Youhei Kawabata, Shuichi Akasaka, Atsuhiko Fujimori

Colloids and Surfaces A: Physicochemical and Engineering Aspects 615 2021 年 4 月

(3) Polypseudorotaxane-based supramolecular hydrogels consisting of cyclodextrins and Pluronic as stabilizing agents for antibody drugs

Naoko Ohshita, Keiichi Motoyama, Daisuke Iohara, Fumitoshi Hirayama, Toru Taharabaru, Naoki Watabe, Youhei Kawabata, Risako Onodera, Taishi Higashi
Carbohydrate Polymers 256 2021 年 3 月 15 日

- (4) Characterization of Molecular Arrangement of Long-chain Ferrocenyl Derivatives Having Asymmetric Carbon by Method of Organized Molecular Films and Formation of Its Helical Nanofibers

Yusuke Kimura, Yuki Mashiya, Haruka Maruyama, Youhei Kawabata, Tatsuro Kijima, Atsuhiko Fujimori

ChemistrySelect 6(9) 2198-2209 2021 年 3 月 5 日

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

● 栄養機能

食品栄養機能化学

教 授 小野寺 秀一

- ・ 論文
- ・ 著書
- ・ 社会貢献

- (1) 楽しい理科実験講座 でんぷんおもしろ実験室
講師

酪農学園大学社会連携センター 2021 年度市民公開講座

2021 年 7 月 31 日

准教授 上野 敬司

- ・ 論文
- ・ 著書
- ・ 社会貢献

食品機能生化学

教 授 岩崎 智仁

- ・ 論文

- (1) Testicular Induced Corticosterone Synthesis in Male Rats under Fasting Stress

Naoyuki Maeda, Jumpei Fujiki, Yasuhiro Hasegawa, Takahiro Ieko, Taku Miyasho, Tomohito Iwasaki, Hiroshi Yokota

Steroids 108947-108947 2021 年 11 月 査読有り

- (2) Structural insights reveal the second base catalyst of isomaltose glucohydrolase

Takayoshi Tagami, Minghao Chen, Yuta Furunaga, Asako Kikuchi, Juri Sadahiro,
Weeranuch Lang, Masayuki Okuyama, Yoshikazu Tanaka, Tomohito Iwasaki, Min
Yao, Atsuo Kimura

The FEBS Journal 2021 年 10 月 30 日 招待有り

- (3) The unique physiological features of the broiler pectoralis major muscle as suggested by
the three-dimensional ultrastructural study of mitochondria in type IIb muscle fibers.

Marina Hosotani, Kiyokazu Kametani, Nobuhiko Ohno, Kohzy Hiramatsu, Takeshi
Kawasaki, Yasuhiro Hasegawa, Tomohito Iwasaki, Takafumi Watanabe

The Journal of veterinary medical science 2021 年 9 月 15 日

- (4) Invasion of Mycoplasma bovis into bovine synovial cells utilizing the clathrin-
dependent endocytosis pathway

Koji Nishi, Satoshi Gondaira, Jumpei Fujiki, Michiko Katagata, Chizuru Sawada,
Ayako Eguchi, Tomohito Iwasaki, Hidetomo Iwano, Hidetoshi Higuchi

Veterinary Microbiology 253 108956-108956 2021 年 2 月 査読有り

- (5) Unique Growth Stage-Dependent Anti-Inflammatory and Immunostimulating Effects of
White Bamboo (Makomotake) on RAW264 Macrophages Shown by NO Production

Tu Zhihao, Sayumi Yamada, Hudagula, Yoshitada Ito, Tomohito, Iwasaki, Akihiro
Yamaguchi

Food Science and Technology Research 27(5) 779-787 2021 年 査読有り

- (6) Novel Virulent Bacteriophage ØSG005, Which Infects Streptococcus gordonii, Forms a
Distinct Clade among Streptococcus Viruses

Jumpei Fujiki, Shin-ichi Yoshida, Tomohiro Nakamura, Keisuke Nakamura, Yurika
Amano, Keita Nishida, Keitaro Nishi, Michihito Sasaki, Tomohito Iwasaki, Hirofumi
Sawa, Hitoshi Komatsuzawa, Hiroshi Hijioka, Hidetomo Iwano

Viruses Accepted 2021 年 査読有り

- (7) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育、産肉および血
清成分に及ぼす影響

山田未知, 幸可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭
原哲也, 小山洋一, 中辻浩喜

北海道畜産草地学会 9 17-24 2021 年 査読有り

- (8) Accumulation of lipofuscin in broiler chicken with wooden breast

Hasegawa, Y, Kawasaki, T, Maeda, N, Yamada, M, Takahashi, N, Watanabe, T,
Iwasaki, T

Animal Science Journal 92(1) e13517 2021 年 査読有り 責任著者

- (9) Three-dimensional ultrastructure reconstruction of tendinous components at the bifurcation of the bovine superficial digital flexor tendon using array and STEM tomographies

Naoki Takahashi, Kiyokazu Kametani, Ryo Ota, Prasarn Tangkawattana, Tomohito Iwasaki, Yasuhiro Hasegawa, Hiromi Ueda, Marina Hosotani, Takafumi Watanabe
Journal of Anatomy 238(1) 63-72 2021 年 1 月 査読有り)

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

●健康栄養

健康栄養学

教 授 大谷 克城

- ・ 論文

- (1) Early Elevation of Complement Factor Ba Is a Predictive Biomarker for Transplant-Associated Thrombotic Microangiopathy.

Hiroshi Okamura, Hirohisa Nakamae, Takero Shindo, Katsuki Ohtani, Yoshihiko Hidaka, Yasufumi Ohtsuka, Yosuke Makuuchi, Masatomo Kuno, Teruhito Takakuwa, Naonori Harada, Mitsutaka Nishimoto, Yasuhiro Nakashima, Hideo Koh, Asao Hirose, Mika Nakamae, Nobutaka Wakamiya, Masayuki Hino, Norimitsu Inoue
Frontiers in immunology 12 695037-695037 2021 年 7 月 27 日 査読有り

- (2) Disseminated gonococcal infection in a Japanese man with complement 7 deficiency with compound heterozygous variants: A case report.

Misaki Kageyama, Hideharu Hagiya, Yasutaka Ueda, Katsuki Ohtani, Yasuo Fukumori, Norimitsu Inoue, Nobutaka Wakamiya, Nanoka Yoneda, Keigo Kimura, Motonori Nagasawa, Futoshi Nakagami, Isao Nishi, Ken Sugimoto, Hiromi Rakugi
Medicine 100(13) e25265 2021 年 4 月 2 日

- ・ 著書

- (1) 食品免疫学事典

日本食品免疫学会 (担当: 分担執筆, 範囲: スカベンジャー受容体)
朝倉書店 2021 年 11 月 1 日 (ISBN: 9784254431261)

- ・ 社会貢献

- (1) 免疫力を高める食事のポイント!

講師

栗山町 栗山町民講座「食と運動で免疫力アップ! コロナに負けない体づくり」 2021 年 2 月 13 日

(2) 食の抗酸化パワーの魅力

講師

江別市 えべつ市民カレッジ 2021「ふるさと江別塾」 オンライン配信期間

2021 年 10 月 1 日～12 月 31 日

教 授 山 口 太 一

・論文

- (1) 糖質溶液マウスリンスがレジスタンス運動のパフォーマンスに及ぼす影響に関するナラティブ・レビュー

嶋森昂太, 藤江衣織, 瀧澤一騎, 柴田啓介, 山口太一

北海道体育学研究 56 1-7 2021 年 12 月 査読有り最終著者責任著者

- (2) 朝食摂取 3 時間後における運動前の糖質摂取量の相違が運動誘発性低血糖に及ぼす影響

八田早那子, 藤江衣織, 東郷将成, 柴田啓介, 木村宣哉, 瀧澤一騎, 神林勲, 山口太一

体力科学 70(4) 247-256 2021 年 8 月 査読有り最終著者責任著者

・著書

- (1) パフォーマンス向上と傷害予防のためのウォームアップ

山口太一

ベースボール・クリニック 32(12) 41-45 2021 年 11 月 招待有り

- (2) ウォームアップにおけるスタティックストレッチングおよびダイナミックストレッチングが持久性パフォーマンスに及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING 55 2-6 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者責任著者

- (3) 野球におけるパフォーマンス向上ならびに障害予防のためのウォームアップの効果に関するナラティブ・レビュー

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

トレーニング科学 33(2) 115-124 2021 年 6 月 招待有り筆頭著者責任著者

- (4) ストレッチングがレジスタンストレーニングの効果に及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING 54 2-7 2021 年 4 月 招待有り筆頭著者責任著者

・社会貢献

- (1) コンディショニングについて

講師

北海道根室高等学校 令和3年度スポーツドクター等派遣事業 北海道根室高等学校運動部研修会 2021年12月18日

(2) ストレッチングの理論と実践

講師

石狩教育研修センター 中学校保健体育科教育実技理論研修会 2021年11月9日

(3) 自宅でもできるストレッチング

講師

酪農学園大学社会連携センター地域連携課 2021年度市民公開講座「自宅でもできる運動講座」 2021年11月1日 - 2022年3月31日

(4) トレーニングとリカバリーについて

講師

北海道枝幸高等学校 令和3年度スポーツドクター等派遣事業 北海道枝幸高等学校部活動研修会 2021年10月7日

(5) トレーニングと栄養補給について

講師

北海道天塩高等学校 令和3年度スポーツドクター等派遣事業 北海道天塩高等学校運動部研修会 2021年9月24日

(6) 運動で免疫力UP!

講師

栗山町 栗山町民講座「食と運動で免疫力アップ! コロナに負けない体づくり」 2021年2月13日

准教授 **杉村 留美子**

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

(1) 管理栄養士って、どんな仕事?

講師

北海道江別高等学校 出前講座「大学の授業を体験してみよう」 2021年11月14日

(2) 食育のための行動科学（幼児期～学童期）ーできるを増やすために何をするのかー

講師

北海道栄養士会 2021年度生涯教育研修会 2021年11月7日

(3) 時間栄養学と行動科学を用いた実践

講師

社会福祉法人きたの愛光会 令和3年度安全衛生事業（健康リスク教育） 2021年10月

(4) 管理栄養士って、どんな仕事？

講師

旭川永嶺高等学校 出前講座「大学の授業を体験してみよう」 2021年7月13日

(5) 時間栄養学を栄養養育に—食事による体内時計の調節—

講師

北海道栄養士会苫小牧支部 令和3年度北海道栄養士会苫小牧支部研修会 2021年7月10日

講 師 柴田 啓介

・論文

(1) 糖質溶液マウスリンスがレジスタンス運動のパフォーマンスに及ぼす影響に関するナラティブ・レビュー

嶋森昂太, 藤江衣織, 瀧澤一騎, 柴田啓介, 山口太一

北海道体育学研究 56 1-7 2021 年 12 月 査読有り

(2) Comparison between two volume-matched squat exercises with and without momentary failure for changes in hormones, maximal voluntary isometric contraction strength and perceived muscle soreness

Shibata, K, Takizawa, K, Tomabeche, N, Nosaka, K, Mizuno, M

Journal of Strength and Conditioning Research in press 35(11) 3063-3068 2021 年 11 月 査読有り筆頭著者責任著者

(3) 朝食摂取3時間後における運動前の糖質摂取量の相違が運動誘発性低血糖に及ぼす影響

八田早那子, 藤江衣織, 東郷将成, 柴田啓介, 木村宣哉, 瀧澤一騎, 神林勲, 山口太一

体力科学 70(4) 247-256 2021 年 8 月 査読有り

(4) Effects of work-matched high-intensity intermittent cycling training with different loads and cadences on Wingate anaerobic test performance in university athletes.

Tomabeche, N, Takizawa, K, Shibata, K, Mizuno, M

Journal of Physical Fitness and Sports Medicine 10(4) 191-198 2021 年 7 月 査読有り

- (5) Effects of prolonging eccentric phase-duration in parallel-back squat training to momentary failure on muscle cross sectional area, squat 1RM and performance tests in university soccer players.

Shibata K, Takizawa K, Nosaka K, Mizuno M

Journal of Strength and Conditioning Research 35(3) 668-674 2021 年 3 月 査読有り

筆頭著者責任著者

・著書

- (1) ウォームアップにおけるスタティックストレッチングおよびダイナミックストレッチングが持久性パフォーマンスに及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING 55 2-6 2021 年 7 月 招待有り

- (2) 野球におけるパフォーマンス向上ならびに障害予防のためのウォームアップの効果に関するナラティブ・レビュー.

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

トレーニング科学 33(2) 115-124 2021 年 6 月 招待有り

- (3) ストレッチングがレジスタンストレーニングの効果に及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー.

山口太一, 柴田啓介, 瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING (52) 2-7 2021 年 4 月 招待有り

・社会貢献

- (1) 自宅でもできる運動講座

講師

酪農学園大学社会連携センター地域連携課 2021 年度市民公開講座 2021 年 11 月 1 日 - 2022 年 3 月 31 日

- (2) “エキセントリック”な運動のすゝめ

情報提供

酪農学園マルシェ わかって美味しい牛肉販売会 2021 年 12 月 19 日

- (3) 健康労働寿命を延ばすための身体づくり～エキセントリックトレーニングの提案～

講師

軽労化研究会 第 46 回軽労化研究会 2021 年 12 月 3 日

- (4) Eccentric な運動の研究と実践

情報提供

一般社団法人身体開発研究機構 第 68 回フィットネスデザイン交流会 2021 年 3 月 17 日

臨床栄養学

教 授 若宮 伸隆

・論文

- (1) Disseminated gonococcal infection in a Japanese man with complement 7 deficiency with compound heterozygous variants: A case report.

Misaki Kageyama, Hideharu Hagiya, Yasutaka Ueda, Katsuki Ohtani, Yasuo Fukumori, Norimitsu Inoue, Nobutaka Wakamiya, Nanoka Yoneda, Keigo Kimura, Motonori Nagasawa, Futoshi Nakagami, Isao Nishi, Ken Sugimoto, Hiromi Rakugi
Medicine 100(13) e25265 2021 年 4 月 2 日

- (2) Early Elevation of Complement Factor Ba Is a Predictive Biomarker for Transplant-Associated Thrombotic Microangiopathy.

Hiroshi Okamura, Hirohisa Nakamae, Takero Shindo, Katsuki Ohtani, Yoshihiko Hidaka, Yasufumi Ohtsuka, Yosuke Makuuchi, Masatomo Kuno, Teruhito Takakuwa, Naonori Harada, Mitsutaka Nishimoto, Yasuhiro Nakashima, Hideo Koh, Asao Hirose, Mika Nakamae, Nobutaka Wakamiya, Masayuki Hino, Norimitsu Inoue
Frontiers in immunology 12 695037-695037 2021 年

・著書

・社会貢献

教 授 石井 智美

・論文

- (1) ユーラシア大陸の発酵食品と食

石井 智美

バイオテクノロジー研究推進会 1-6 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者

- (2) 食生活改善週間（朝食フェア）の実施と本学学生の朝食摂取状況

石井 僚一, 石井, 智美

酪農学園大学紀要 45(1) 17-30 2021 年 3 月 10 日 責任著者

- (3) 乳糖不耐症の話

石井 智美

酪農ジャーナル電子版 1-5 2021 年 3 月 招待有り筆頭著者

・著書

- (1) 食の文明論：ホモ・サピエンス史から探る

池谷, 和信（担当:共著, 範囲:牧畜民の食-ステップ地域を中心に）

農山漁村文化協会 2021 年 3 月（ISBN: 9784540201080）

- (2) 黒と白の海と草原につながる食品

(担当:共著, 範囲:44-45)

味の素食の文化センター VESTA 2021 年 2 月 1 日

・ 社会貢献

(1) 日本栄養教育学会

運営参加・支援

日本栄養教育学会 2021 年 6 月 - 現在

教 授 萩原 克郎

・ 論文

(1) Genetic stability of the open reading frame 2 (ORF2) of borna disease virus 1 (BoDV-1) distributed in cattle in Hokkaido.

Manakorn Sukmak, Minoru Okamoto, Tatsuya Ando, Katsuro Hagiwara

The Journal of veterinary medical science 83(10) 1526-1533 2021 年 10 月 2 日

(2) A novel nairovirus associated with acute febrile illness in Hokkaido, Japan.

Fumihiro Kodama, Hiroki Yamaguchi, Eunsil Park, Kango Tatemoto, Mariko Sashika, Ryo Nakao, Yurino Terauchi, Keita Mizuma, Yasuko Orba, Hiroaki Kariwa, Katsuro Hagiwara, Katsunori Okazaki, Akiko Goto, Rika Komagome, Masahiro Miyoshi, Takuya Ito, Kimiaki Yamano, Kentaro Yoshii, Chiaki Funaki, Mariko Ishizuka, Asako Shigeno, Yukari Itakura, Lesley Bell-Sakyi, Shunji Edagawa, Atsushi Nagasaka, Yoshihiro Sakoda, Hirofumi Sawa, Ken Maeda, Masayuki Saijo, Keita Matsuno
Nature communications 12(1) 5539-5539 2021 年 9 月 20 日

(3) Development of genus-specific universal primers for the detection of flaviviruses.

Tomo Daidoji, Ronald Enrique Morales Vargas, Katsuro Hagiwara, Yasuha Arai, Yohei Watanabe, Keisuke Nishioka, Fumi Murakoshi, Kotaro Garan, Hiroki Sadakane, Takaaki Nakaya

Virology journal 18(1) 187-187 2021 年 9 月 15 日

(4) Zika Virus Potential Vectors among Aedes Mosquitoes from Hokkaido, Northern Japan: Implications for Potential Emergence of Zika Disease.

Leo Uchida, Miki Shibuya, Ronald Enrique Morales-Vargas, Katsuro Hagiwara, Yasukazu Muramatsu

Pathogens (Basel, Switzerland) 10(8) 2021 年 7 月 24 日

(5) Seroprevalence of fasciolosis in Hokkaido sika deer (Cervus nippon yesoensis) from Hokkaido Prefecture, Japan revealed by ELISA using recombinant cathepsin L1.

Hironobu Sato, Hiroki Hiraya, Takutoshi Sugiyama, Shinya Fukumoto, Ryota Matsuyama, Yojiro Yanagawa, Ryo Nakao, Takao Irie, Kensuke Taira, Akiko Yamazaki, Katsuro Hagiwara, Ayako Yoshida, Yoichi Kamata, Madoka Ichikawa-Seki

Parasitology international 80 102222-102222 2021 年 2 月

- (6) Characterization of a variant CD4 molecule in Japanese Black cattle.

Yuko Kato-Mori, Taku Okamura, Norihito Kawashita, Katsuro Hagiwara

Veterinary immunology and immunopathology 232 110167-110167 2021 年 2 月

・ 著書

- (1) カニクイザルを用いたプリオン病モデルの構築

柴田 宏昭, 小野 文子, 村山 裕一, 岡本 実, 萩原 克郎, 保富 康宏

霊長類研究 Supplement 37 50-50 2021 年

・ 社会貢献

- (1) One World One Health 研究会 主催：講演会開催 2021. 7 月

- (2) 日本経済新聞：内在性ウイルスに関する専門情報と記事掲載

- (3) 国際専門誌レビュー：12 国際雑誌、論文に対するレビューを担当(*Antibiotics, Pharmacy, Pathophysiology, Int. J. Molecular Sciences, J. Immunological Methods, Microbiology and Immunology, Int. J. Mol. Sci., Life Science, Atmospheric Environment, J. Med. Virology, Virus Research, JVMS*)

●食環境管理

食品微生物管理学

教 授 山口 昭弘

・ 論文

- (1) アカエゾマツ精油のアクネ菌に対する抗菌性

山口昭弘, 趙 希英, 佐藤彩音, 亀田くるみ, 前野奈緒子, 家子貴裕, 前田尚之, 横田 博

アロマリサーチ 22(4) 361-367 2021 年 11 月 査読有り筆頭著者

- (2) Unique growth stage-dependent anti-inflammatory and immunostimulating effects of white bamboo (makomotake) on RAW264 macrophages shown by no production

Tu ZHIHAO, Sayumi YAMADA, Dagula HU, Yoshitada ITO, Tomohito IWASAKI, Akihiro YAMAGUCHI

Food Science and Technology Research, 27 (5), 779-787, 2021 27(5) 779-787 2021 年 9 月 査読有り責任著者

- (3) ブドウ灰色カビ病に対する微生物農薬としてのヴィンヤード野生酵母の探索

HUDAGULA, 南 典子, 高橋宗一郎, 吉田訓子, 近藤良介, 山口昭弘

日本食品科学工学会誌 68(7) 328-338 2021 年 7 月 査読有り責任著者

・ 著書

・ 社会貢献

- (1) 2019 年 10 月 31 日 - 現在, 地理的表示「北海道」ワインの揮発酸分析試験,
運営参加・支援, 地理的表示「北海道」使用管理委員会

准教授 **村松 圭**

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

食品環境汚染学

食生産利用科学専攻 博士課程

植物資源生産学

教授 **園田 高広**

- ・論文
 - (1) Breeding of new asparagus officinalis purple cultivars ‘RG murasakishikibu First’ and ‘RG murasakishikibu Luce’
Takahiro Sonoda
(1312) 53-58 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者
- ・著書
 - (1) 技術特集 明日からアスパラ「連作障害と対策」
園田高広
株式会社北海道協同組合通信社 2021 年 3 月
 - (2) アスパラガス大辞典
(担当:共著, 範囲:181-184, 217-220, 579-582, 583-590, 591-598)
一般社団法人 農山漁村文化協会 2021 年 1 月
 - (3) アスパラ品種新時代 次世代を担う期待の新品種
園田高広
現代農業 2021(2) 190-194 2021 年 2 月 筆頭著者
- ・社会貢献
 - (1) 酪農学園大学におけるアスパラガス研究
助言・指導
喜茂別町 2021 年 12 月 23 日
 - (2) アスパラガス伏せ込み栽培巡回指導

助言・指導

美幌みらい農業センター・JA 美幌 2021 年 12 月 22 日

(3) ピーマンのがく枯れの原因究明と対策法の検討

助言・指導

静内農業高校 2021 年 10 月 25 日

(4) 伏せ込みアスパラガス栽培に関する生産者会議

助言・指導

JA 美幌 2021 年 10 月 8 日

(5) アスパラガス栽培指導

助言・指導

徳寿ファーム 2021 年 9 月 17 日

(6) 酪農学園大学における野菜研究

助言・指導

岩見沢農業高校 2021 年 8 月 9 日

(7) アスパラガスの生育不良の原因究明

助言・指導

JA るもい 2021 年 6 月 25 日

准教授 **薦田 優香**

・論文

・著書

・社会貢献

教授 **義平 大樹**

・論文

(1) Effect of Nitrogen topdressing on planting density response of grain yield in maize with different planting pattern cultivation

Song Liang, Taiki Yoshihira

Grassland Science 2021 年 12 月 査読有り責任著者

(2) 北海道中央部の灰色台地土における生食用バレイショの安定多収栽培

亀岡笑, 義平大樹

46(1) 2021 年 10 月

(3) コクヌストモドキの餌としてのライ小麦粉の特性 ―ライ麦粉, 小麦粉との比較において―

牛頭夕子, 安藤真奈, 田辺堅太, 義平大樹, 佐々木均

日本ペストロジー学会誌 36(2) 77-80 2021 年 9 月

- (4) UAV 空撮画像を用いたトウモロコシ圃場における植被率系時変化の推定
小川健太, 宋梁, 三枝俊哉, 金子正美, 鎌形哲稔, 義平大樹
酪農学園大学紀要 45(1) 51-56 2021 年 6 月

・著書

- (1) 農福連携に限らず役立つ農作業工程マニュアル
義平大樹
ニューカントリー 68(7) 14-18 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者責任著者

・社会貢献

- (1) 農業版ジョブコーチグレードアップ研修会 ワークショップ(道央地域農福連携推進連絡協議会, 恵庭市)
道央地域における今後の農福連携の取り組みについて
講師, コメンテーター
2021 年 2 月 19 日
- (2) 「農福連携を知る」研修会(道央地域農福連携推進連絡協議会, 北広島市)
農福連携とは何か～これまでの経緯と現状～
講師, コメンテーター
2021 年 3 月 9 日
- (3) ロイター通信に対する北海道を中心とした日本の農福連携の現状と課題についての説明
取材協力, 情報提供
2021 年 9 月 13 日
- (4) 農福連携に関する出前講義(オンライン) 留萌農業高校
農福連携活動の意義と、皆さんの活動との関係、具体的提案
講師
2021 年 9 月 1 日
- (5) 「笑顔たわわ 農福連携」北海道新聞
取材協力, 情報提供
2021 年 10 月 16 日
- (6) 農福連携の推進に関する実態調査に係る調査協力依頼
コメンテーター, 情報提供
北海道管区行政評価局 2021 年 11 月 4 日
- (7) 大豆試験栽培に関する成果報告会および意見交換会(帯広農業高校)
コメンテーター, 講師, 情報提供
2021 年 11 月 23 日

教 授 我妻 尚広

・論文

- (1) Morphological Characterization of Tetraploids of *Limonium sinuatum* (L.) Mill.
Produced by Oryzalin Treatment of Seeds
Shiro Mori, Masaki Yahata, Ayano Kuwahara, Yurina Shirono, Yasufumi Ueno, Misaki Hatanaka, Yoshimi Honda, Keita Sugiyama, Naho Murata, Yoshihiro Okamoto, Takahiro Wagatsuma
Horticulturae 7(8) 248-248 2021 年 8 月 15 日 査読有り

・著書

- (1) 美唄市と根室市におけるツルコケモモ (*Vaccinium oxycoccos* L.) の葉緑体ゲノムの遺伝変異
田中七海, 我妻尚広, 岡本吉弘, 森 志郎
緑化工学会誌 47(1) 199-202 2021 年 8 月 査読有り 責任著者
- (2) ミチノクヒメユリを用いた分球性ユリ品種の作出
森志郎, 我妻尚広, 岡本吉弘
ユリ協会ニュース 29 1-6 2021 年 4 月

・社会貢献

- (1) 2021 年度北海道札幌啓成高等学校課題研究発表会
講師
北海道札幌啓成高等学校 2021 年 11 月 12 日
- (2) 2021 年度教員免許更新講習
講師
酪農学園大学 2021 年 7 月 28 日
- (3) 2021 年度北海道札幌啓成高等学校課題研究発表会中間発表会
講師
北海道札幌啓成高等学校 2021 年 7 月 14 日

准教授 小八重 善裕

・論文

- (1) Localized expression of the Dwarf14-like2a gene in rice roots on infection of arbuscular mycorrhizal fungus and hydrolysis of rac-GR24 by the encoded protein
Thongkhoun Sisaphaithong, Megumi Yanase, Tsubasa Mano, Shigeru Tanabe, Eiichi Minami, Aiko Tanaka, Shingo Hata, Yoshihiro Kobae
Plant Signaling & Behavior 2021 年 査読有り 最終著者 責任著者
- (2) Vertical distribution of tree fine roots in the tephra profile with two buried humic soil layers

Keina Motegi, Yoshihiro Kobae, Emi Kameoka, Mikoto Kaneko, Tomoko Hatanaka,
Satoru Hobara

Plant Root 15 60-68 2021 年

- (3) 限定吸水による黒千石大豆の退色抑制とその豆ごはんの官能評価

植松大壱, 宮崎早花, 小八重善裕

日本調理科学会誌 54(1) 42-48 2021 年 1 月 査読有り責任著者・著書

・著書

- (1) 酪農学園大学文京台キャンパスにおける畑地栽培管理 ― 省耕起の意義―

小八重善裕, 飛谷淳一

酪農学園大学紀要 46(1) 33-40 2021 年 筆頭著者責任著者

・社会貢献

教授 星野 仏方

・論文

- (1) Bacterial Characteristics of Dust Particle Saltation in Gobi Dust Sites, Mongolia

Katsuro Hagiwara, Tamaki Matsumoto, Purevsuren Tsedendamba, Kenji Baba, Buho Hoshino

Atmosphere 12(11) 1456-1456 2021 年 11 月 3 日 査読有り最終著者責任著者

- (2) Investment in China's Belt and Road Project in Kazakhstan and its Risk Assessment

Buho Hoshino, Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir Nurtazin, Mikoto Kaneko, Nobutake Nakatani, Satoru Hobara, James Banfill

Proceeding of The 3rd World Conference on Research in Social Sciences 1-9 2021 年 10 月 査読有り招待有り筆頭著者責任著者

- (3) Microtopographical Characteristics of Forest Dieback in a Semi-Arid Region Retrieved from Ground and Satellite Data

Buho Hoshino, Daishi Matsukawa, Takashi Sasamura, Tserendulam Tserenochir, Uuganbayar Ganbold, Christopher McCarthy, Masami Kaneko, Atsuko Sugimoto

IEEE Xplore 2021(1) 6735-6738 2021 年 7 月 査読有り筆頭著者責任著者

- (4) National Parks, Protected Areas and Biodiversity Conservation in North Korea:

Opportunities for International Collaboration

Christopher McCarthy, James Banfill, Buho Hoshino

Journal of Asia-Pacific Biodiversity (Elsevier) 2021(3) 1-25 2021 年 6 月 査読有り

・著書

- (1) Environmental risk assessment of China's OBOR (BRI) project in Kazakhstan – An evaluation of the appearance and disappearance of oasis farmland

Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir Nurtazin, Buho Hoshino, James Banfill (担当:共著, 範囲:Chapter Pages 92-103)

Youcanprint 2021 年 6 月 (ISBN: 9791220341592) 査読有り

(2) 遊牧と定住化

Su Riga, Buho Hoshino, Christopher McCarthy, Kaoru Imamura (担当:共著, 範囲:The relationship between humans and livestock in nomadic life – A comparative case study between Mongolian nomadic life and Inner Mongolian settlement life)

中央アジア牧畜社会研究叢書 2021 年 3 月

・社会貢献

教 授 三枝 俊哉

・論文

(1) UAV 空撮画像を用いた I δ 指数による放牧草地の養分分布における不均一性の評価

三枝 俊哉, 奥井 達也, 塚崎 顕太郎, 八木 隆徳, 小玉 哲大, 小川 健太
酪農学園大学紀要 45(1) 1-10 2021 年 3 月 筆頭著者

・著書

(1) 北海道農業と土壌肥料 2021-持続可能な北海道農業を支える土壌肥料研究-
(担当:編者(編著者))

北農会 2021 年 9 月

(2) The Soils of Japan

波多野隆介ら (担当:分担執筆, 範囲:5.5.1 Grassland Soils)

Springer Nature Singapore Private Limited 2021 年 2 月

(3) 循環型酪農の意義を再確認する①有機物と化学肥料の施用調整が資源循環につながるー糞尿の重要性と環境負荷のメカニズムー

三枝俊哉

デーリィマン 71(10) 20-22 2021 年 10 月 招待有り

・社会貢献

教 授 澤本 卓治

・論文

・著書

(1) 北海道農業と土壌肥料 2021 : 持続可能な北海道農業を支える土壌肥料研究
日本土壌肥料学会北海道支部 (担当:共編者(共編著者))

北農会 2021 年 9 月 (ISBN: 9784939021046)

(2) The soils of Japan

Takuji Sawamoto (担当:分担執筆, 範囲:5.7.2 Greenhouse Gas Emissions, Nutrient Loads, and Heavy Metal Contamination (1) Impact on the atmosphere (Subsection 5.7.2_(1)) p.159-161)

Springer 2021 年 2 月 (ISBN: 9789811582288)

- (3) 酪農学園の圃場における土壌有機物含量を高める要因に関する一考察

石田清二, 小金昇平, 澤本卓治

酪農学園大学紀要 自然科学編 46(1) 21-31 2021 年 10 月

- (4) 書評: 改訂 土壌学概論

澤本卓治

ペドロジスト 65(1) 46-46 2021 年 6 月

- (5) 日本の OECD 農地の窒素収支の改善方策と耕畜連携の推進方向

江口定夫, 浅井真康, 寶示戸雅之, 堤 道生, 菅野 勉, 赤松佑紀, 郷内 武, 朝田 景, 糟谷真宏, 森 昭憲, 澤本卓治

日本土壌肥科学雑誌 92(3) 280-288 2021 年 6 月

・社会貢献

- (1) 自宅の菜園土壌の健康(養分)状態を知ろう!

講師

酪農学園大学社会連携センター 2020 年度市民公開講座 2021 年 2 月 27 日 - 2021 年 2 月 27 日

教 授 保原 達

・論文

- (1) 堆肥中リンの肥効についての一考察

阿江教治, 森泉美穂子, 保原達

日本土壌肥科学雑誌 92 267-272 2021 年 6 月 査読有り招待有り

- (2) Mineral weathering and silicon uptake by rice plants promote carbon storage in paddy fields

Kanako Kusa, Mihoko Moriizumi, Satoru Hobara, Mikoto Kaneko, Shingo

Matsumoto, Junko Kasuga, Noriharu Ae

SOIL SCIENCE AND PLANT NUTRITION 67(2) 162-170 2021 年 3 月 査読有り

- (3) Bleaching of leaf litter accelerates the decomposition of recalcitrant components and mobilization of nitrogen in a subtropical forest.

Takashi Osono, Syuntaro Hiradate, Satoru Hobara

Scientific Reports 11(1) 1787-1787 2021 年 1 月 19 日 査読有り

- (4) Occurrence, hyphal growth rate, and carbon source utilization of fungal isolates from continental Antarctica

Hatano Y, Yoshida T, Matsuzuka S, Osono T, Hobara S, Hirose D, Tanabe Y, Kudoh S, Uchida M

Polar Science 2021 年 査読有り

- (5) Vertical distribution of tree fine roots in the tephra profile with two buried humic soil layers

Keina Motegi, Yoshihiro Kobae, Emi Kameoka, Mikoto Kaneko, Tomoko Hatanaka, Satoru Hobara

Plant Root 15 60-68 2021 年 査読有り最終著者

- (6) 北海道別海町の牧場における銅環境の現状

中谷洋太, 畑中朋子, 黒崎尚敏, 保原達

酪農学園大学紀要 45 31-36 2021 年)

・著書

- (1) 書評「森の根の生態学」

保原達

生態学会ニュースレター 54 26-27 2021 年 5 月

・社会貢献

- (1) 環境講座「自然のつながりについて」

講師

札幌東高校定時制 2021 年 10 月

- (2) 大学の学問と研究、自然のつながりについて

講師

とわの森三愛高等学校 2021 年 6 月

准教授 **森 志郎**

・論文

- (1) Morphological Characterization of Tetraploids of *Limonium sinuatum* (L.) Mill.

Produced by Oryzalin Treatment of Seeds

Shiro Mori, Masaki Yahata, Ayano Kuwahara, Yurina Shirono, Yasufumi Ueno, Misaki Hatanaka, Yoshimi Honda, Keita Sugiyama, Naho Murata, Yoshihiro Okamoto, Takahiro Wagatsuma

Horticulturae 7(8) 248-248 2021 年 8 月 15 日 査読有り筆頭著者責任著者

- (2) Effects of CO₂ enrichment and 5-aminolevulinic acid-based fertilizer application on cut flower yield of *Alstroemeria* in low light conditions during winter

S. Mori, Y. Kaji, R. Degai

Acta Horticulturae (1312) 255-260 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者責任著者

・著書

- (1) 園芸生産学：果樹・野菜・花きの生理生態と栽培技術
小池，安比古，高畑，健，藤澤，弘幸，河合，義隆，望岡，亮介，佐藤，明彦，浅田，真一，峯，洋子，篠原，卓，岡部，繭子，元木，悟，森，志郎，窪田，聡（担当：共著，範囲：花き各論 カーネーション および 花壇苗）
朝倉書店 2021 年 11 月（ISBN: 9784254405514）
- (2) 美唄市と根室市におけるツルコケモモ (*Vaccinium oxycoccos* L.) の葉緑体ゲノムの遺伝変異
田中七海，我妻尚広，岡本吉弘，森志郎
日本緑化工学会誌 47(1) 199-202 2021 年 8 月 査読有り
- (3) エケベリア属，グラプトペタルム属，セダム属およびその近縁属間雑種における葉挿し繁殖：農学系大学での多肉植物を用いた教材開発を目指して
森 志郎，川村 朱音，酒井 悠貴，樋口 優
日本農業教育学会誌 = The Japanese journal of agricultural education 52(1) 23-28 2021 年 5 月 査読有り筆頭著者
- (4) ミチノクヒメユリを用いた分球性ユリ品種の作出
森志郎，我妻尚広，岡本吉弘
ユリ協会ニュース 29 1-6 2021 年 4 月 筆頭著者
- ・社会貢献

動物資源生産学

教 授 小宮 道士

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 堂地 修

- ・論文
- ・著書
- (1) 体温低下が黒毛和種の分娩発来に及ぼす影響
片岡妃奈，西寒水将，今井敬，堂地修
日本畜産学会大会講演要旨 129th 2021 年
- (2) 黒毛和種繁殖牛における後産排出時間と後産重量，子牛生時体重の関係
片岡妃奈，西寒水将，今井敬，堂地修
日本胚移植学雑誌 42(3) 2021 年
- (3) 熊本県下のホルスタイン種を受胎牛としたウシ体外受精胚の移植における受胎率に影響する要因解析

西寒水将, 安倍明德, 岡村一夫, 的場理子, 的場理子, 堂地修
日本胚移植学雑誌 43(1) 2021 年

・社会貢献

- (1) 第 72 回日本酪農研究会「令和 4 年度酪農経営コンクール」審査
助言・指導

日本酪農青年研究連盟 2021 年 11 月 16 日 - 2021 年 11 月 17 日

- (2) 第 77 回北海道家畜人工授精技術研修大会 審査員
助言・指導

一般社団法人 北海道家畜人工授精協会 2021 年 10 月 21 日 - 2021 年 10 月 27
日

教 授 中辻 浩喜

・論文

- (1) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育,産肉および血清
成分に及ぼす影響

山田未知, 幸可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭
原哲也, 小山洋一, 小山洋一, 中辻浩喜

北海道畜産草地学会報 9 17-24 2021 年 3 月 査読有り

・著書

- (1) 健康な子牛育成のための群管理 ～これからのハードヘルス学入門～ (監修 及
川 伸)

中辻浩喜 (担当:分担執筆, 範囲:育成期の栄養管理 1 : 舎飼い (第 2 章 健康な
子牛育成のための哺育, 離乳, 育成期の飼養管理 2-5))

臨床獣医臨時増刊号, 緑書房, 東京 2021 年 6 月

- (2) 北海道酪農の 150 年の歩みと将来展望 ―酪農技術の発展と酪農哲学の再考―
(監修 干場信司)

中辻浩喜 (担当:分担執筆, 範囲:飼料の視点から (第 2 章 技術分野における
150 年の歩みと将来展望 第 1 節))

北海道酪農の歩みと将来展望を考える会, デーリィマン社, 札幌 2021 年 4 月

- (3) 移行期管理を再確認する ①乳牛生理を踏まえた栄養管理のポイント
中辻浩喜

Dairyman 71(4) 36-38 2021 年 4 月 招待有り筆頭著者責任著者

・社会貢献

- (1) 2021 年度北海道畜産草地学会第 10 回大会シンポジウム
コメンテーター, 司会

北海道畜産草地学会 酪農学園大学 (WEB 開催) 2021 年 9 月 11 日

- (2) 2021 年度 元気！ミルク大学 オンライン開催「ミルクについて考える講座」
(演題名：おいしいミルクができるまで)
出演，講師
北海道牛乳普及協会 酪農学園大学 (oVice 開催) 2021 年 9 月 4 日 - 2021 年 9 月 5 日
- (3) 令和 3 年度第 1 回「酪農家飼養環境及びバルク乳成分調査事業」推進委員会
助言・指導
JRA 畜産振興事業 (事業責任者：北海道大学大学院農学研究院 三谷朋弘准教授) 北海道大学ファカルティハウス エンレイソウ 大会議室，札幌市 2021 年 8 月 20 日
- (4) 令和 3 年度北海道農業試験会議 (新規課題検討会) 畜産部会
助言・指導
(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021 年 7 月 1 日 - 2021 年 7 月 2 日
- (5) 令和 2 年度第 2 回「生乳の異常風味に対する対策事業」推進委員会
助言・指導
JRA 畜産振興事業 (事業責任者：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 三谷朋弘助教) 北海道大学学術交流会館，札幌市 2021 年 3 月 19 日
- (6) 令和 2 年度北海道農業試験会議 (設計会議) 畜産部会
助言・指導
(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021 年 3 月 10 日 - 2021 年 3 月 12 日
- (7) 令和 2 年度北海道農業試験会議 (成績会議) 畜産部会
助言・指導
(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部 WEB 会議 2021 年 1 月 19 日 - 2021 年 1 月 20 日

教 授 森田 茂

・論文

- (1) Body measurement of riding horses with a versatile tablet-type 3D scanning device.
Akihiro Matsuura, Maiko Dan, Aiko Hirano, Yoshio Kiku, Suzuka Torii, Shigeru Morita
Journal of equine science 32(3) 73-80 2021 年 査読有り

・著書

- (1) スマート酪農機器導入ガイド
森田茂，池口厚男 (担当:共著，範囲:搾乳ロボットの有効活用)

デーリィマン社 2021 年 5 月 1 日

(2) 北海道酪農の 150 年の歩みと将来展望

干場信司, 森田茂 (担当: 分担執筆, 範囲: 第 2 章第 2 節 乳牛の個体管理の視点から)

デーリィマン社 2021 年 4 月 1 日

(3) 最新農業技術 畜産 13 巻

(担当: 共著, 範囲: 搾乳ロボット)

農山漁村文化協会 2021 年 2 月 10 日

(4) 畜産学概論

小林泰男, 森田茂 (担当: 分担執筆, 範囲: 第 5 章管理・行動)

朝倉書店 2021 年 2 月 1 日

(5) 行動観察から行う飼養環境の改善

森田茂

デーリィマン (12 月号) 36-38 2021 年 11 月

(6) 牛のいる風景と文化を描く

森田茂

畜産技術 (796) 63 2021 年 9 月 筆頭著者

(7) 土・牛・微生物

森田茂

畜産技術 2021 年 5 月 (792) 53 2021 年 5 月 筆頭著者

(8) より良い風味の牛乳の生産に向けて

三谷朋弘, 福澤萌, 森田茂

2021 年 3 月

(9) ロボット搾乳システムでの搾乳回数と訪問回数から見た適正な飼養頭数

森田茂

デーリィー・ジャパン 66(3) 12-14 2021 年 2 月 筆頭著者

・社会貢献

(1) 2021 年度 元気! ミルク大学 オンライン開催「ミルクについて考える講座」、講師、北海道牛乳普及協会 酪農学園大学、2021 年 9 月 4 日 - 2021 年 9 月 5 日

(2) 酪農・畜産業界参入に向けた製品開発に係る支援・助言、令和 3 年度中堅企業への成長支援事業、岡山県産業振興財団、2021 年 9 月 29 日

教 授 今井 敬

・論文

- (1) ウシ体外受精胚のショ糖溶液による収縮処理がエチレングリコールを用いた緩慢凍結融解後の生存性に与える影響

鄭 承起, 西寒水 将, 堂地 修, 今井 敬

日本胚移植学雑誌 42(2) 45-51 2021 年 1 月 査読有り責任著者

・著書

- (1) Prediction of birth weight in Japanese Black calves by measuring forelimb leg width

H. Kataoka, T. Nishisouzu, K. Imai, O. Dochi

Reproduction, Fertility and Development 34(1 & 2) 239-240 2021 年 12 月

- (2) OPU-IVP によるウシ胚生産の現状と課題 (2021)

今井 敬

繁殖技術研修会 7-42 2021 年 10 月 招待有り筆頭著者責任著者

- (3) 体温低下が黒毛和種の分娩発来に及ぼす影響

片岡妃奈, 西寒水将, 今井 敬, 堂地 修

第 129 回日本畜産学会大会講演要旨 2021 年 9 月

- (4) 黒毛和種繁殖牛における後産排出時間と後産重量, 子牛生時体重の関係

片岡妃奈, 西寒水将, 今井 敬, 堂地 修

日本胚移植学雑誌 42(3) 104 2021 年 9 月

- (5) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 4 回> 夏から初秋の受胎率低下の原因を探る

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS⁺ 2021 年 9 月 1 日 筆頭著者

- (6) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 3 回> 牛の発情周期における卵胞波

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS⁺ 2021 年 7 月 2 日 筆頭著者

- (7) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 2 回> 雌牛におけるホルモンの分泌とその作用

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS⁺ 2021 年 6 月 4 日 筆頭著者

- (8) 牛の繁殖管理の理論と実際 <第 1 回> 卵子は始原生殖細胞から

今井 敬

酪農ジャーナル電子版酪農 PLUS⁺ 2021 年 6 月 4 日 筆頭著者

- (9) Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業令和 2 年度報告書

公益社団法人 畜産技術協会 2021 年 3 月

- (10) ウシ経腔採卵ー体外受精技術で生産現場を盛り立てる

今井 敬

ウシの繁殖性向上に向けた獣医医療技術講座 1-33 2021 年 3 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) OPU 実務者技術研修会
講師, 実演
畜産技術協会 道総研畜産試験場 2021 年 11 月 11 日 - 2021 年 11 月 12 日
- (2) 繁殖技術研修会
講師, 実演
畜産技術協会 長野県畜産試験場 2021 年 10 月 29 日
- (3) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る調査検討委員会の委員
助言・指導, 調査担当, 報告書執筆
畜産技術協会 2020 年 6 月 15 日 - 2021 年 3 月 31 日
- (4) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る報告書
編集, 情報提供
畜産技術協会 2021 年 3 月 26 日
- (5) ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座
講師
畜産技術協会 2021 年 3 月 19 日
- (6) ウシ経腔採卵ー体外受精技術で生産現場を盛り立てる
講師
畜産技術協会 「ウシ繁殖性向上に向けた獣医療技術講座」研修会 2021 年 3 月 19 日
- (7) 令和 2 年度 Wagyu 肉生産・流通等実態調査事業に係る第 2 回調査検討委員会への出席
調査担当, 報告書執筆
畜産技術協会 Web 会議 2021 年 2 月 24 日
- (8) OPU-IVF 技術研修会用の動画制作に係る実技講師
講師, 実演
公益社団法人 畜産技術協会 2021 年 1 月 20 日 - 2021 年 1 月 23 日

教授 泉 賢一

・論文

- (1) The effect of sodium butyrate supplementation on ruminal and fecal pH and serum lipopolysaccharide-binding protein after ruminal acidosis challenge in nonlactating cows.
Rika Fukumori, Rina Ikeno, Kenichi Izumi, Kazuya Doi, Marina Otsuka, Kazuyuki Suzuki, Shin Oikawa
Animal science journal = Nihon chikusan Gakkaiho 92(1) e13673 2021 年 12 月 査読有り

- (2) ホルスタイン種育成牛における採食量および粗濃比の違いが第一胃反復圧迫法を用いたルーメンマツスコア，ルーメン発酵性状および反芻活動の関連に及ぼす影響

泉 賢一，清水 史哉，阿部 信介

日本畜産学会報 92(1) 47-54 2021 年 1 月 査読有り筆頭著者最終著者責任著者

・著書

- (1) Dairy PROFESSIONAL Vol.21 「乳牛の消化と吸収」

泉 賢一（担当:分担執筆，範囲:Part 1 乳牛の消化管）

Dairy Japan 社 2021 年 9 月 5 日

- (2) 検定情報活用誌 G1『乳成分にみるルーメン微生物からのサイン』～ルーメンの健康度・農場の生産性を評価する～

泉 賢一

北海道酪農検定検査協会 2021 年 3 月 29 日

- (3) 新しい子牛の科学 胎生期から初産分娩まで

泉 賢一（担当:分担執筆，範囲:4-3「離乳の方法」、4-4「離乳の失宜と疾病」）

緑書房 2021 年 3 月

・社会貢献

- (1) 社内セミナー「ルーメンフィルと DMI」

講師

全酪連 社内研修 2021 年 12 月 6 日

- (2) ルーメンミニ講座

講師

アグリファイン 職員研修 2021 年 11 月 15 日

- (3) 草からミルク！ウシのすばらしさ ―乳牛と酪農の底ぢからをのぞいてみよう―

講師

田園調布学園中等部・高等部 2021 年 10 月 20 日

- (4) 「酪農を学び体験する講座」

出演，講師，助言・指導，実演

牛乳普及協会 元気ミルク大学（オンライン開催） 2021 年 9 月 5 日

- (5) 牛の乳はどうやって出るのか

助言・指導

NHK NHK-E テレ「すイエんサー」 2021 年 7 月 6 日

- (6) モルトサイレージ技術講習会

講師, 助言・指導

サッポロビール 技術研修 2021 年 2 月 19 日

教 授 **佐藤 喜和**

・論文

- (1) 札幌市東区に現れたヒグマ (*Ursus arctos*) から見出された日本海裂頭条虫 (*Dibothriocephalus nihonkaiensis*)

大杉祐生, 伊藤哲治, 佐藤喜和, 岡田東彦, 平田晴之, 浅川満彦

北海道獣医師会雑誌 65(12) 393-394 2021 年 12 月

- (2) Seasonal ultrastructural changes in apocrine gland cells in back skin of male brown bears (*Ursus arctos*)

Jumpei Tomiyasu, Hiroki Bochimoto, Daisuke Kondoh, Yoshikazu Sato, Naoya

Matsumoto, Kazuyoshi Sasaki, Shingo Haneda, Motozumi Matsui

Microscopy Research and Technique 84(1) 56-61 2021 年 1 月 査読有り

・著書

- (1) アーバン・ベア : となりのヒグマと向き合う

佐藤, 喜和

東京大学出版会 2021 年 7 月 (ISBN: 9784130639507)

- (2) アーバン・ベアと都市計画

佐藤喜和

一般社団法人エゾシカ協会ニューズレター (51) 1-2 2021 年 10 月 15 日 招待
有り筆頭著者

・社会貢献

- (1) “クマを守る” = “地域を守る” につなげるには？

司会, 企画, 運営参加・支援

四国自然史科学研究センター 公開オンラインシンポジウム「四国のチベッ
ト」木頭より〜クマと歩む地域のミライを考える〜 2021 年 12 月 12 日

- (2) アーバン・ベア となりのヒグマと向きあう

コメンテーター, 講師

北こぶしリゾート 第 1 回クマ活講座 2021 年 12 月 4 日

- (3) ヒグマの出没抑制対策

コメンテーター, 講師, 助言・指導

北海道 令和 3 年度ヒグマ保護管理人材育成研修会第 4 回積丹町 2021 年 11 月
27 日 - 2021 年 11 月 28 日

- (4) 大都市札幌でヒグマと共存するために

講師

札幌国際情報高校 札幌国際情報高校出張セミナー 2021 年 11 月 17 日

(5) ヒグマ管理の現状と課題

パネリスト, 講師, 企画, 運営参加・支援

ヒグマの会 ヒグマフォーラム 2021in 札幌「これからの 10 年 ヒグマと向きあ
うためのグランドデザイン」 2021 年 11 月 6 日

(6) ヒグマの基礎知識・出没抑制対策

コメンテーター, 講師, 助言・指導

北海道 令和 3 年度ヒグマ保護管理人材育成研修会第 2 回帯広市 2021 年 10 月 5
日 - 2021 年 10 月 6 日

(7) ヒグマの生態や安全対策について

講師

美瑛町議会 美瑛町議会議員研究会 2021 年 9 月 13 日

教 授 中谷 暢丈

・論文

(1) Investment in China's Belt and Road Project in Kazakhstan and its Risk Assessment

Buho Hoshino, Kazuki Seno, Christopher McCarthy, Maira Kussainova, Sabir

Nurtazin, Mikoto Kaneko, Nobutake Nakatani, Satoru Hobara, James Banfill

3rd world conference on research in SOCIAL SCIENCES 74-82 2021 年 10 月 査読
有り

(2) Cause of decade's stagnation of plant communities through 16-years successional
trajectory toward fens at a created wetland in northern Japan

Kazuo Yabe, Nobutake Nakatani, Tomotsugu Yazaki

GLOBAL ECOLOGY AND CONSERVATION 25 e01424 2021 年 1 月 査読有
り)

・著書

(1) 営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減
の評価

竹田 美流, 永沢 圭吾, 嶋内 智久, 淀谷 優気, 小糸 健太郎, 吉野 宣彦, 中
谷 暢丈

酪農学園大学紀要, 自然科学編 46(1) 61-74 2021 年 11 月 責任著者

・社会貢献

教 授 天野 朋子

・論文

- (1) Effects of Observed Incubation Behavior on Egg Production in Laying Hens of a Commercial Chicken Breed and Detection of Single-Nucleotide Polymorphisms Associated with the Incubation Behavior

Yuichiro Yonetani, Atsushi J. Nagano, Hideki Ueno, Tomoko Amano

The Journal of Poultry Science In press 2021 年 6 月 査読有り 責任著者

・ 著書

・ 社会貢献

- (1) Journal of Equine Science 遺伝分野 編集委員

- (2) 酪農ヘルパー全国協会 酪農ヘルパー研修会 遺伝・育種 講師(オンライン)

准教授 菊 佳男

・ 論文

- (1) Sequence type and primary structure of the *vru* gene upstream region of *Streptococcus uberis* isolated from bovine clinical mastitis in Japan

Atsushi Watanabe, Kazuhiro Kawai, Eiji Hata, Shinya Goto, Yasunori Shinozuka, Tomomi Kurumisawa, Yoshikazu Koyama, Yukio Chikayama, Yoshio Kiku, Yuya Nagasawa, Tomohito Hayashi

JAPANESE JOURNAL OF VETERINARY RESEARCH 69(4) 195-203 2021 年 11 月 査読有り

- (2) グラム陰性菌感染乳房炎における原因菌検出キットの有用性

大慈祐介, 長澤裕哉, 林智人, 菊佳男, 前花浩志

家畜診療 68(11) 657-662 2021 年 11 月 査読有り

- (3) Evaluation of a rapid coliform detection kit from clinical mastitis milk using colloidal gold nanoparticle-based immunochromatographic strips.

Yoshio Kiku, Yuya Nagasawa, Kazue Sugawara, Takahiro Yabusaki, Kazuyoshi Oono, Kento Fujii, Koji Maehana, Tomohito Hayashi

The Journal of veterinary medical science 83(11) 1628-1633 2021 年 10 月 31 日 査読有り 筆頭著者

- (4) Intramammary infection caused by *Staphylococcus aureus* increases IgA antibodies to iron-regulated surface determinant-A, -B, and -H in bovine milk.

Yuya Nagasawa, Ikuo Uchida, Fuyuko Tanabe, Aya Hirose, Kazue Sugawara, Yoshio Kiku, Takehito Iwata, Chieko Kato, Yusuke Yamashita, Tomohito Hayashi

Veterinary immunology and immunopathology 235 110235-110235 2021 年 3 月 31 日 査読有り

- (5) グラム陰性菌による乳房炎での原因菌検出キットの有用性について

大慈 祐介, 林 智人, 菊 佳男, 長澤 裕哉, 前花 浩志

家畜診療 68(3) 153-154 2021 年 3 月 査読有り

- (6) Body measurement of riding horses with a versatile tablet-type 3D scanning device.
Akihiro Matsuura, Maiko Dan, Aiko Hirano, Yoshio Kiku, Suzuka Torii, Shigeru Morita
Journal of equine science 32(3) 73-80 2021 年 査読有り

・著書

- (1) 乳房炎について学ぶ【第1回】乳牛の乳房炎 ～日本の現状～
菊 佳男

畜産ナビ 2021 年 9 月 招待有り責任著者

- (2) 汎用型タブレット端末 3D スキャナーを用いたウマの体格測定
壇真依子, 松浦晶央, 平野愛子, 鳥井涼香, 菊佳男, 菊佳男, 森田茂
Animal Behaviour and Management 57(3) 2021 年

・社会貢献

准教授 **増田 豊**

・論文

- (1) Genomic prediction of milk-production traits and somatic cell score using single-step genomic best linear unbiased predictor with random regression test-day model in Thai dairy cattle
S. Buaban, S. Prempre, P. Sumreddee, M. Duangjinda, Y. Masuda
Journal of Dairy Science 104(12) 12713-12723 2021 年 9 月 査読有り最終著者
- (2) Investigating the persistence of accuracy of genomic predictions over time in broilers.
Jorge Hidalgo, Daniela Lourenco, Shogo Tsuruta, Yutaka Masuda, Vivian Breen,
Rachel Hawken, Matias Bermann, Ignacy Misztal
Journal of animal science 99(9) 2021 年 8 月 11 日 査読有り
- (3) Reducing computational cost of large-scale genomic evaluation by using indirect genomic prediction
S. Tsuruta, D.A.L. Lourenco, Y. Masuda, T.J. Lawlor, I. Misztal
JDS Communications 2021(2) 923-939 2021 年 8 月 査読有り
- (4) Genomic predictions for yield traits in US Holsteins with unknown parent groups
A. Cesarani, Y. Masuda, S. Tsuruta, E.L. Nicolazzi, P.M. VanRaden, D. Lourenco, I. Misztal
Journal of Dairy Science 104(5) 5843-5853 2021 年 5 月 査読有り
- (5) Changes in genomic predictions when new information is added
Jorge Hidalgo, Daniela Lourenco, Shogo Tsuruta, Yutaka Masuda, Stephen Miller,
Matias Bermann, Andre L S Garcia, Ignacy Misztal
Journal of Animal Science 99(2) 2021 年 2 月 1 日 査読有り

- (6) Comparison of models for missing pedigree in single-step genomic prediction
Yutaka Masuda, Shogo Tsuruta, Matias Bermann, Heather L Bradford, Ignacy Misztal
Journal of Animal Science 99(2) 2021 年 2 月 1 日 査読有り筆頭著者
- (7) Metafounders May Reduce Bias in Composite Cattle Genomic Predictions.
Sabrina Kluska, Yutaka Masuda, José Bento Stermann Ferraz, Shogo Tsuruta, Joanir Pereira Eler, Fernando Baldi, Daniela Lourenco
Frontiers in genetics 12 678587-678587 2021 年 査読有り
- (8) Validation of single-step GBLUP genomic predictions from threshold models using the linear regression method: An application in chicken mortality
Matias Bermann, Andres Legarra, Mary Kate Hollifield, Yutaka Masuda, Daniela Lourenco, Ignacy Misztal
Journal of Animal Breeding and Genetics 138(1) 4-13 2021 年 1 月 査読有り

・著書

- (1) A deregression method for single-step genomic model using all genotype data
Zengting Liu, Yutaka Masuda
Interbull Bulletin 56 41-51 2021 年 9 月
- (2) Deregression formula for single-step genomic BLUP
Yutaka Masuda, Zengting Liu, Peter Sullivan
Interbull Bulletin 56 142-146 2021 年 9 月 筆頭著者

・社会貢献

- (1) 令和 3 年度乳用牛改良手法の高度化事業に係る乳用牛改良体制検討委員会（遺伝評価技術）
助言・指導
Web 開催 2021 年 6 月 23 日
- (2) 令和 3 年度乳用牛改良手法の高度化事業に係る第 2 回乳用牛改良体制検討委員会（遺伝評価技術）
助言・指導
札幌市中央区北農ビル会議室 2021 年 12 月 16 日
- (3) 令和 3 年度乳用牛長命連産性の遺伝的改良研究事業に係る推進委員会
助言・指導
Web 開催 2021 年 5 月 21 日
- (4) 家畜とくに乳用牛の遺伝・育種における SDGs に向けた取り組み
パネリスト
北海道畜産草地学会 第 10 回大会シンポジウム 2021 年 9 月 11 日
- (5) アメリカ(北米)における育種改良の実状
講師

令和 3(2021)年度 石狩家畜人工授精師協会研修会 2021 年 9 月 17 日

(6) 北米の肉用牛と乳用牛の育種改良の現状

講師

十勝 AI 協会研修会 2021 年 11 月 25 日

(7) 家畜におけるゲノミック選抜の現状と展望

パネリスト

酪農学園大学・雪印種苗株式会社 共催酪農セミナー 2021 年 12 月 4 日

教 授 山田 弘司

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 吉田 磨

- ・論文
 - (1) Prevalence of Antimicrobial-Resistant *Escherichia coli* in Migratory Greater White-
Fronted Geese (*Anser albifrons*) and their Habitat in Miyajimanuma, Japan
Akira Fukuda, Masaru Usui, Katsumi Ushiyama, Dipti Shrestha, Nagisa Hashimoto,
Masayuki K. Sakata, Toshifumi Minamoto, Osamu Yoshida, Kanako Murakami,
Yutaka Tamura, Tetsuo Asai
Journal of Wildlife Diseases 57(4) 2021 年 10 月 11 日 査読有り
- ・著書
- ・社会貢献
 - (1) 江別市環境審議会委員活動
助言・指導, 情報提供
江別市 江別市環境審議会 2022 年 1 月 21 日 - 2022 年 1 月 21 日
 - (2) 洞爺湖町まちづくり審議会委員活動
助言・指導, 情報提供
洞爺湖町 洞爺湖町まちづくり審議会 2021 年 12 月 22 日 - 2021 年 12 月 22 日
 - (3) 洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員活動
助言・指導, 情報提供
洞爺湖町 洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議 2021 年 12 月 16 日 -
2021 年 12 月 16 日
 - (4) 江別市環境審議会委員活動
助言・指導, 情報提供
江別市 江別市環境審議会 2021 年 7 月 21 日 - 2021 年 7 月 21 日

(5) 洞爺湖町まちづくり審議会委員活動

助言・指導, 情報提供, 運営参加・支援

洞爺湖町 洞爺湖町まちづくり審議会 2021 年 4 月 26 日 - 2021 年 4 月 26 日

(6) 洞爺湖生物多様性シンポジウム運営補助

運営参加・支援

洞爺湖町・酪農学園大学 洞爺湖生物多様性シンポジウム 2021 年 2 月 20 日 -
2021 年 2 月 20 日

教 授 菅野 美樹夫

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 山田 未知

- ・論文
 - (1) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育、産肉および血清成分に及ぼす影響
山田未知, 幸 可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭原哲也, 小山洋一, 中辻浩喜
北海道畜産草地学会報 9 17-24 2021 年 3 月 査読有り筆頭著者責任著者
 - (2) Accumulation of lipofuscin in broiler chicken with wooden breast.
Yasuhiro Hasegawa, Takeshi Kawasaki, Naoyuki Maeda, Michi Yamada, Naoki Takahashi, Takafumi Watanabe, Tomohito Iwasaki
Animal science journal = Nihon chikusan Gakkaiho 92(1) e13517 2021 年 1 月
- ・著書
- ・社会貢献

准教授 小川 健太

- ・論文
 - (1) Automated Counting Wild Birds on UAV Image Using Deep Learning
Kenta Ogawa, Yuting Lin, Hiroshi Takeda, Kanji Hashimoto, Yukiko Konno, Kaori Mori
Proceedings of International Geoscience and Remote Sensing Symposium, No. 1995,
2021 2021 年 7 月 査読有り筆頭著者
 - (2) UAV 空撮画像を用いた I δ 指数による放牧草地の養分分布における不均一性の評価

三枝俊哉, 奥井達也, 塚崎頭太郎, 八木隆徳, 小玉哲大, 小川健太
酪農学園大学紀要別刷 2021 年 3 月 最終著者

- (3) UAV 空撮画像を用いたトウモロコシ圃場における植被率系時変化の推定
小川健太, 義平大樹, 三枝俊哉, 金子正美, 鎌形哲稔
酪農学園大学紀要別刷 第 45(1) 2021 年 3 月 筆頭著者

・ 著書

・ 社会貢献

- (1) 由仁町スマート農業加速化研究会

助言・指導

由仁町スマート農業加速化事業 受託者 株式会社チュプチニカ 由仁町スマー
ト農業加速化研究会 2021 年 8 月 10 日 - 2021 年 12 月 16 日

准教授 **原村 隆司**

・ 論文

- (1) Competition between the tadpoles of Japanese toads versus frogs

Haramura, T, K. Eto, MR. Crossland, K. Nishikawa, R. Shine

Scientific Reports (12) 1627 2022 年 査読有り筆頭著者責任著者

- (2) Relative differences in Na⁺/K⁺-ATPase activity between mountain and coastal
populations of the Japanese frog, *Buergeria japonica*.

Haramura, T, S. Mohammadi, A. H. Savitzky

Journal of Herpetology 55 338-341 2021 年 査読有り筆頭著者責任著者

・ 著書

・ 社会貢献

准教授 **森好 政晴**

・ 論文

・ 著書

・ 社会貢献

食資源開発利用学

教 授 **阿部 茂**

・ 論文

・ 著書

・ 社会貢献

教 授 **小澤 修二**

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 樋元 淳一

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 竹田 保之

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 小野寺 秀一

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

(1) 楽しい理科実験講座 でんぷんおもしろ実験室

講師

酪農学園大学社会連携センター 2021 年度市民公開講座

2021 年 7 月 31 日

応用食品化学

教 授 金田 勇

- ・論文

(1) Edible microgel as a texture modifier

Isamu Kaneda

Food Science and Technology Resrach 27(5) 687-693 2021 年 10 月 査読有り招待

有り筆頭著者

- ・著書

(1) Pasting 工程でのせん断条件が澱粉糊液のレオロジー特性に与える影響

金田 勇

Cellulose Communications 28(4) 156-159 2021 年 12 月 招待有り筆頭著者

- ・社会貢献

微生物利用学

教授 山口 昭弘

・論文

- (1) アカエゾマツ精油のアクネ菌に対する抗菌性

山口昭弘, 趙 希英, 佐藤彩音, 亀田くるみ, 前野奈緒子, 家子貴裕, 前田尚之, 横田 博

アロマリサーチ 22(4) 361-367 2021 年 11 月 査読有り筆頭著者

- (2) Unique growth stage-dependent anti-inflammatory and immunostimulating effects of white bamboo (makomotake) on RAW264 macrophages shown by no production

Tu ZHIHAO, Sayumi YAMADA, Dagula HU, Yoshitada ITO, Tomohito IWASAKI, Akihiro YAMAGUCHI

Food Science and Technology Research, 27 (5), 779-787, 2021 27(5) 779-787 2021 年 9 月 査読有り責任著者

- (3) ブドウ灰色カビ病に対する微生物農薬としてのヴィンヤード野生酵母の探索

HUDAGULA, 南 典子, 高橋宗一郎, 吉田訓子, 近藤良介, 山口昭弘

日本食品科学工学会誌 68(7) 328-338 2021 年 7 月 査読有り責任著者

・著書

・社会貢献

- (1) 2019 年 10 月 31 日 - 現在, 地理的表示「北海道」ワインの揮発酸分析試験, 運営参加・支援, 地理的表示「北海道」使用管理委員会

農業経営政策学

教授 吉野 宣彦

・論文

- (1) 国営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減の評価

竹田美流, 永沢圭吾, 嶋内智久, 淀谷優気, 小糸健太郎, 吉野宣彦, 中谷暢丈
酪農学園大学紀要 46(1) 61-74 2021 年 10 月

- (2) 道北酪農専業地帯における中小規模酪農の経営展開と改善条件

吉野宣彦

北海道農業 (43) 1-21 2021 年 7 月 筆頭著者

・著書

- (1) 多頭化せずに収益高めた「モデル牧場」との交流が有効

吉野宣彦

デーリィマン 23(25) 2021 年 4 月

・社会貢献

(1) 北海道本の世界子ども陶芸展 審査員

吉野宣彦, その他

NP0 法人風の村学舎 北海道本の世界子ども陶芸展 2021 年 10 月 1 日 - 2021 年
10 月 31 日

教 授 尾碕 亨

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教 授 井上 誠司

- ・論文

(1) ホルスタイン種育成牛に対する微細藻類 *Cocomyxa* の投与効果について

高橋俊彦, 北野菜奈, 松岡英明, 井上誠司

酪農学園大学紀要 45(1) 11-15 2021 年 3 月

- ・著書

(1) 清水町農業サポートセンターの変遷とオペレーターの実態

井上誠司

農業支援組織の労働実態に関する調査研究報告書 9-18 2021 年 3 月

- ・社会貢献

(1) 江別市経済審議会 会長

コメンテーター, 司会, 助言・指導, 情報提供, 運営参加・支援

江別市 2019 年 7 月 1 日 - 2021 年 6 月 30 日

(2) 令和 2 年度北海道において実施する農業農村整備事業等補助事業に関する技術

検討会 委員

コメンテーター, 助言・指導, 情報提供, 調査担当

農林水産省 2020 年 10 月 13 日 - 2021 年 3 月 31 日

(3) 令和 2 年度元気なふるさとづくり研究会 委員

コメンテーター, 助言・指導, 情報提供, 運営参加・支援, 調査担当

北海道 2020 年 7 月 3 日 - 2021 年 3 月 31 日

教 授 小糸 健太郎

- ・論文
- ・著書

(1) LTD 話し合い学習法を基軸に据えた教養化学の授業展開 (第 2 報): 受講者の

満足度に関する要因と満足度の経年変化

大和田 秀一，小糸 健太郎，上野 岳史

酪農学園大学紀要．人文・社会科学編 46(1) 9-17 2021 年 11 月

- (2) 国営環境保全型かんがい排水事業が行われた酪農地帯における河川窒素流出削減の評価

竹田 美流，永沢 圭吾，嶋内 智久，淀谷 優気，小糸 健太郎，吉野 宣彦，中谷 暢丈

酪農学園大学紀要．自然科学編 46(1) 61-74 2021 年 11 月

- ・社会貢献

食料経済学

食品栄養科学専攻 博士課程

●加工特性

食品加工特性学

教授 竹田 保之

- ・論文
- ・著書
- ・社会貢献

教授 船津 保浩

- ・論文

- (1) 卵焼き製造ロスから調製した発酵調味料の品質特性

山崎 聡子，原田 恭行，早坂 浩史，佐藤 勉，濱岡 直裕，船津 保浩

New Food Industry 63(3) 201-209 2021 年 3 月 査読有り責任著者

- (2) Effect of soy sauce yeast inoculation and ureter removal on the quality characteristics of meat sauce prepared from pig kidneys

Yasuhiro FUNATSU, Kanami AZEKAWA, Takefumi ONO, Hirofumi HAYASAKA,

Wataru MATSUDA, Naoyuki MAEDA, Akira TANAKA, Shuji YOSHIKAWA

Food Science and Technology Research 27(2) 259-268 2021 年 3 月 査読有り筆頭

著者責任著者

- ・著書

- (1) 食べ物と健康Ⅲ 食品加工と栄養 第3版

船津, 保浩, 竹田, 保之, 加藤, 淳, 阿部, 茂 (担当:編者(編著者), 範囲:食料生産と栄養)

三共出版 2021 年 10 月 (ISBN: 9784782708040)

(2) 食べ物と健康 I 食品の分類と成分 第3版

荒川, 義人, 船津, 保浩, 板垣, 康治, 松坂, 裕子, 中河原, 俊治, 西, 隆司, 岡本, 匡代 (担当:分担執筆)

三共出版 2021 年 3 月 (ISBN: 9784782708057)

・社会貢献

(1) 藻類・魚介類

講師

札幌商工会議所 第32回北海道フードマイスター検定受験対策セミナー 2021年1月9日

食品物性学

教授 **金田 勇**

・論文

(1) Edible microgel as a texture modifier

Isamu Kaneda

Food Science and Technology Research 27(5) 687-693 2021 年 10 月 査読有り招待有り筆頭著者

・著書

(1) Pasting 工程でのせん断条件が澱粉糊液のレオロジー特性に与える影響

金田 勇

Cellulose Communications 28(4) 156-159 2021 年 12 月 招待有り筆頭著者

・社会貢献

●栄養機能

食品栄養機能化学

教授 **小野寺 秀一**

・論文

・著書

・社会貢献

(1) 楽しい理科実験講座 でんぷんおもしろ実験室

講師

酪農学園大学社会連携センター 2021 年度市民公開講座

2021 年 7 月 31 日

食品機能生化学

教 授 岩崎 智仁

・論文

- (1) Testicular Induced Corticosterone Synthesis in Male Rats under Fasting Stress
Naoyuki Maeda, Jumpei Fujiki, Yasuhiro Hasegawa, Takahiro Ieko, Taku Miyasho, Tomohito Iwasaki, Hiroshi Yokota
Steroids 108947-108947 2021 年 11 月 査読有り
- (2) Structural insights reveal the second base catalyst of isomaltose glucohydrolase
Takayoshi Tagami, Minghao Chen, Yuta Furunaga, Asako Kikuchi, Juri Sadahiro, Weeranuch Lang, Masayuki Okuyama, Yoshikazu Tanaka, Tomohito Iwasaki, Min Yao, Atsuo Kimura
The FEBS Journal 2021 年 10 月 30 日 招待有り
- (3) The unique physiological features of the broiler pectoralis major muscle as suggested by the three-dimensional ultrastructural study of mitochondria in type IIb muscle fibers.
Marina Hosotani, Kiyokazu Kametani, Nobuhiko Ohno, Kohzy Hiramatsu, Takeshi Kawasaki, Yasuhiro Hasegawa, Tomohito Iwasaki, Takafumi Watanabe
The Journal of veterinary medical science 2021 年 9 月 15 日
- (4) Invasion of Mycoplasma bovis into bovine synovial cells utilizing the clathrin-dependent endocytosis pathway
Koji Nishi, Satoshi Gondaira, Jumpei Fujiki, Michiko Katagata, Chizuru Sawada, Ayako Eguchi, Tomohito Iwasaki, Hidetomo Iwano, Hidetoshi Higuchi
Veterinary Microbiology 253 108956-108956 2021 年 2 月 査読有り
- (5) Unique Growth Stage-Dependent Anti-Inflammatory and Immunostimulating Effects of White Bamboo (Makomotake) on RAW264 Macrophages Shown by NO Production
Tu Zhihao, Sayumi Yamada, Hudagula, Yoshitada Ito, Tomohito, Iwasaki, Akihiro Yamaguch
Food Science and Technology Research 27(5) 779-787 2021 年 査読有り
- (6) Novel Virulent Bacteriophage ØSG005, Which Infects Streptococcus gordonii, Forms a Distinct Clade among Streptococcus Viruses
Jumpei Fujiki, Shin-ichi Yoshida, Tomohiro Nakamura, Keisuke Nakamura, Yurika Amano, Keita Nishida, Keitaro Nishi, Michihito Sasaki, Tomohito Iwasaki, Hirofumi Sawa, Hitoshi Komatsuzawa, Hiroshi Hijioka, Hidetomo Iwano
Viruses Accepted 2021 年 査読有り

- (7) 肥育前期からのコラーゲンケーシング残さ給与が肥育豚の発育、産肉および血清成分に及ぼす影響
山田未知, 幸可奈子, 松井知聖, 岩崎智仁, 長谷川靖洋, 竹花一成, 杉山慎治, 蛭原哲也, 小山洋一, 中辻浩喜
北海道畜産草地学会 9 17-24 2021 年 査読有り
- (8) Accumulation of lipofuscin in broiler chicken with wooden breast
Hasegawa, Y, Kawasaki, T, Maeda, N, Yamada, M, Takahashi, N, Watanabe, T, Iwasaki, T
Animal Science Journal 92(1) e13517 2021 年 査読有り 責任著者
- (9) Three-dimensional ultrastructure reconstruction of tendinous components at the bifurcation of the bovine superficial digital flexor tendon using array and STEM tomographies
Naoki Takahashi, Kiyokazu Kametani, Ryo Ota, Prasarn Tangkawattana, Tomohito Iwasaki, Yasuhiro Hasegawa, Hiromi Ueda, Marina Hosotani, Takafumi Watanabe
Journal of Anatomy 238(1) 63-72 2021 年 1 月 査読有り)
- ・ 著書
 - ・ 社会貢献

●健康栄養

健康栄養学

教 授 大谷 克城

- ・ 論文
- (1) Early Elevation of Complement Factor Ba Is a Predictive Biomarker for Transplant-Associated Thrombotic Microangiopathy.
Hiroshi Okamura, Hirohisa Nakamae, Takero Shindo, Katsuki Ohtani, Yoshihiko Hidaka, Yasufumi Ohtsuka, Yosuke Makuuchi, Masatomo Kuno, Teruhito Takakuwa, Naonori Harada, Mitsutaka Nishimoto, Yasuhiro Nakashima, Hideo Koh, Asao Hirose, Mika Nakamae, Nobutaka Wakamiya, Masayuki Hino, Norimitsu Inoue
Frontiers in immunology 12 695037-695037 2021 年 7 月 27 日 査読有り
- (2) Disseminated gonococcal infection in a Japanese man with complement 7 deficiency with compound heterozygous variants: A case report.
Misaki Kageyama, Hideharu Hagiya, Yasutaka Ueda, Katsuki Ohtani, Yasuo Fukumori, Norimitsu Inoue, Nobutaka Wakamiya, Nanoka Yoneda, Keigo Kimura, Motonori Nagasawa, Futoshi Nakagami, Isao Nishi, Ken Sugimoto, Hiromi Rakugi
Medicine 100(13) e25265 2021 年 4 月 2 日

・著書

(1) 食品免疫学事典

日本食品免疫学会（担当：分担執筆，範囲：スカベンジャー受容体）

朝倉書店 2021 年 11 月 1 日（ISBN：9784254431261）

・社会貢献

(1) 免疫力を高める食事のポイント！

講師

栗山町 栗山町民講座「食と運動で免疫力アップ！コロナに負けない体づくり」 2021 年 2 月 13 日

(2) 食の抗酸化パワーの魅力

講師

江別市 えべつ市民カレッジ 2021 「ふるさと江別塾」 オンライン配信期間
2021 年 10 月 1 日～12 月 31 日

教 授 山口 太一

・論文

(1) 糖質溶液マウスリンスがレジスタンス運動のパフォーマンスに及ぼす影響に関するナラティブ・レビュー

嶋森昂太，藤江衣織，瀧澤一騎，柴田啓介，山口太一

北海道体育学研究 56 1-7 2021 年 12 月 査読有り最終著者責任著者

(2) 朝食摂取 3 時間後における運動前の糖質摂取量の相違が運動誘発性低血糖に及ぼす影響

八田早那子，藤江衣織，東郷将成，柴田啓介，木村宣哉，瀧澤一騎，神林勲，山口太一

体力科学 70(4) 247-256 2021 年 8 月 査読有り最終著者責任著者

・著書

(1) パフォーマンス向上と傷害予防のためのウォームアップ

山口太一

ベースボール・クリニック 32(12) 41-45 2021 年 11 月 招待有り

(2) ウォームアップにおけるスタティックストレッチングおよびダイナミックストレッチングが持久性パフォーマンスに及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー

山口太一，柴田啓介，瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING 55 2-6 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者責任著者

(3) 野球におけるパフォーマンス向上ならびに障害予防のためのウォームアップの効果に関するナラティブ・レビュー

山口太一，柴田啓介，瀧澤一騎

トレーニング科学 33(2) 115-124 2021 年 6 月 招待有り筆頭著者責任著者

- (4) ストレッチングがレジスタンストレーニングの効果に及ぼす影響についてのナラティブ・レビュー

山口太一，柴田啓介，瀧澤一騎

CREATIVE STRETCHING 54 2-7 2021 年 4 月 招待有り筆頭著者責任著者

・社会貢献

- (1) コンディショニングについて

講師

北海道根室高等学校 令和 3 年度スポーツドクター等派遣事業 北海道根室高等学校運動部研修会 2021 年 12 月 18 日

- (2) ストレッチングの理論と実践

講師

石狩教育研修センター 中学校保健体育科教育実技理論研修会 2021 年 11 月 9 日

- (3) 自宅でもできるストレッチング

講師

酪農学園大学社会連携センター地域連携課 2021 年度市民公開講座「自宅でもできる運動講座」 2021 年 11 月 1 日 - 2022 年 3 月 31 日

- (4) トレーニングとリカバリーについて

講師

北海道枝幸高等学校 令和 3 年度スポーツドクター等派遣事業 北海道枝幸高等学校部活動研修会 2021 年 10 月 7 日

- (5) トレーニングと栄養補給について

講師

北海道天塩高等学校 令和 3 年度スポーツドクター等派遣事業 北海道天塩高等学校運動部研修会 2021 年 9 月 24 日

- (6) 運動で免疫力 UP!

講師

栗山町 栗山町民講座「食と運動で免疫力アップ! コロナに負けない体づくり」 2021 年 2 月 13 日

臨床栄養学

教授 若宮 伸隆

・論文

- (1) Disseminated gonococcal infection in a Japanese man with complement 7 deficiency with compound heterozygous variants: A case report.

Misaki Kageyama, Hideharu Hagiya, Yasutaka Ueda, Katsuki Ohtani, Yasuo Fukumori, Norimitsu Inoue, Nobutaka Wakamiya, Nanoka Yoneda, Keigo Kimura, Motonori Nagasawa, Futoshi Nakagami, Isao Nishi, Ken Sugimoto, Hiromi Rakugi
Medicine 100(13) e25265 2021 年 4 月 2 日

- (2) Early Elevation of Complement Factor Ba Is a Predictive Biomarker for Transplant-Associated Thrombotic Microangiopathy.

Hiroshi Okamura, Hirohisa Nakamae, Takero Shindo, Katsuki Ohtani, Yoshihiko Hidaka, Yasufumi Ohtsuka, Yosuke Makuuchi, Masatomo Kuno, Teruhito Takakuwa, Naonori Harada, Mitsutaka Nishimoto, Yasuhiro Nakashima, Hideo Koh, Asao Hirose, Mika Nakamae, Nobutaka Wakamiya, Masayuki Hino, Norimitsu Inoue
Frontiers in immunology 12 695037-695037 2021 年

- ・ 著書
- ・ 社会貢献

教 授 石井 智美

- ・ 論文

- (1) ユーラシア大陸の発酵食品と食

石井 智美

バイオテクノロジー研究推進会 1-6 2021 年 7 月 招待有り筆頭著者

- (2) 食生活改善週間（朝食フェア）の実施と本学学生の朝食摂取状況

石井 僚一, 石井, 智美

酪農学園大学紀要 45(1) 17-30 2021 年 3 月 10 日 責任著者

- (3) 乳糖不耐症の話

石井 智美

酪農ジャーナル電子版 1-5 2021 年 3 月 招待有り筆頭著者

- ・ 著書

- (1) 食の文明論：ホモ・サピエンス史から探る

池谷, 和信（担当:共著, 範囲:牧畜民の食-ステップ地域を中心に）

農山漁村文化協会 2021 年 3 月（ISBN: 9784540201080）

- (2) 黒と白の海と草原につながる食品

（担当:共著, 範囲:44-45）

味の素食の文化センター VESTA 2021 年 2 月 1 日

- ・ 社会貢献

- (1) 日本栄養教育学会

運営参加・支援

日本栄養教育学会 2021 年 6 月 - 現在

●食環境管理

食品微生物管理学

教 授 山口 昭弘

・論文

(1) アカエゾマツ精油のアクネ菌に対する抗菌性

山口昭弘, 趙 希英, 佐藤彩音, 亀田くるみ, 前野奈緒子, 家子貴裕, 前田尚之, 横田 博

アロマリサーチ 22(4) 361-367 2021 年 11 月 査読有り筆頭著者

(2) Unique growth stage-dependent anti-inflammatory and immunostimulating effects of white bamboo (makomotake) on RAW264 macrophages shown by no production
Tu ZHIHAO, Sayumi YAMADA, Dagula HU, Yoshitada ITO, Tomohito IWASAKI, Akihiro YAMAGUCHI

Food Science and Technology Research, 27 (5), 779-787, 2021 27(5) 779-787 2021 年 9 月 査読有り責任著者

(3) ブドウ灰色カビ病に対する微生物農薬としてのヴィンヤード野生酵母の探索
HUDAGULA, 南 典子, 高橋宗一郎, 吉田訓子, 近藤良介, 山口昭弘

日本食品科学工学会誌 68(7) 328-338 2021 年 7 月 査読有り責任著者

・著書

・社会貢献

(1) 2019 年 10 月 31 日 - 現在, 地理的表示「北海道」ワインの揮発酸分析試験,
運営参加・支援, 地理的表示「北海道」使用管理委員会

食品環境汚染学